ライオン誌日本語版出版物

ライオンズ新書／ライオンズ文庫

ライオンズ新書01 ライオンズ力を高める

ライオンズクラブの歴史や組織からクラブ運営の全般までを、分かりやすく系統的にまとめた。1983年に刊行した『ライオンズ スピリット』の後継書。

新書判 224ページ
1部500円・送料実費

●大口注文割引
100～499部＝1部450円
500部以上＝1部400円

ライオンズ新書02 LCIF早分かり

ライオンズクラブ国際財団の目的やその仕組み、寄せられた献金がライオンズの人道奉仕にどのように生かされているかなど、LCIFの概要や意義をまとめた。

新書判 176ページ
1部400円・送料実費

●大口注文割引
100～499部＝1部350円
500部以上＝1部300円

ライオニズムよ永遠に

ライオンズクラブの創設者メルビン・ジョーンズの生涯を時代と共に活写した労作。

B6判 224ページ 1部800円・送料実費

ウィ・サーブ

日本にライオンズクラブが誕生した1952年から2002年まで、日本ライオンズ50年間の歴史。

B6判 332ページ 1部800円・送料実費

『ライオン誌』創刊号復刻版

1958年創刊の『ライオン誌』日本語版を復刻。誌面から草創期の活気がひしひしと伝わってくる。

B5判 68ページ 1部300円・送料実費

ライオンズスクール・シリーズ

初級編・ライオンズクラブ入門

第3版第5刷

入会したての新会員を対象に、これだけは知っておきたいライオンズクラブの基礎知識をまとめた。併せて「ライオンズ用語集」も収録。

A4判 64ページ 1部400円・送料実費

中級編・クラブ運営の基礎知識

第3版第3刷

クラブ運営の基本を分かりやすく解説。知識を確認したり、セミナーや研修会などでグループ・ディスカッションに利用出来るワークシート付。

A4判 64ページ 1部400円・送料実費

上級編・リーダーシップを養う

第1版第5刷

国際協会の総合的リーダシップ育成プログラムを基に編集。地区役員研修会などの副読本に、またクラブ会長や地区役員の指導力育成に最適。

A4判 64ページ 1部400円・送料実費

●大口注文割引（ライオンズスクール・シリーズ）：100～499部＝1部350円／500部以上＝1部300円

■合計で2万円以上ご注文の場合、送料無料（組み合わせは問いません）。※ただし、急ぎの場合は実費請求

■お申し込みはEメール（office@thelion.jp）またはファクス（03-3546-2630）でお願いします

LION MAGAZINE IN JAPAN
June 2015, Vol.57 No.12

We Serve CONTENTS

■2015年6月号
表紙
青森県十和田市
奥入瀬
写真／鈴木秀晃

本誌は環境に配慮したFSC®認証紙を使用しています。

A Message From Our President

Joe Preston
Lions Clubs
International President

世界中で活躍するライオンズに祝福を

2014-15年度に皆さんの国際会長を務められて光栄でした。インド・デリーのライオンズが52年間運営してきた学校を訪ねた時も、フランスで難病の遺伝子治療について重要な研究を行っているライオンズ後援の施設を視察した時も、トルコで目と耳の不自由な子どもたちへの授業を見学した時も、本当に心からそう思ったものです。妻のジョニと私は各地を旅することで、世界中のライオンズがそれぞれの地域社会を改善し、奉仕の精神を推進している様子を目の当たりにすることが出来たのです。

我々の創設者メルビン・ジョーンズは、同じ志を持つ人々が集まって隣人を助けるというビジョンを示しました。こうして誕生したライオンズクラブは98年間にわたり活動範囲を拡大してきました。それは2014-15年度も例外ではありません。皆さんはジョーンズのビジョンが国境を超え、現代の目まぐるしい文化の中でも共感を呼び続けることを示してくれました。

「誇りを高める」ことをテーマとした今年度、特に高まったのはライオンズに対する私自身の誇りです。会員数は着実に増え、100周年記念奉仕チャレンジは極めて順調にスタートしました。また、子どもたちを支援する世界奉仕週間などの新たな取り組みへの参加も多く、はしかの予防接種キャンペーンといった既存の事業への支援も続いています。クラブ会長や地区ガバナーの指導力と個々の会員の努力のおかげです。

今年度、私たち夫婦を温かく迎えてくださった皆さんと、あらゆるライオンズのすばらしい奉仕に感謝致します。国際会長になる前もライオンズの奉仕への献身を十分に理解しているつもりでしたが、その活動の幅と深さに改めて驚かされました。国際大会その他の行事で多くの皆さんとお会いすること、2017年にシカゴで100周年を大々的に記念することが待ち遠しくてなりません。

Joe Preston
2014-15年度国際会長
ジョー・プレストン

※このメッセージの原文は国際協会公式ウェブサイトに掲載されています
http://www.lionsclubs.org/EN/about-lions/our-leadership/meet-the-leaders/presidents-message.php

HEADLINE

2012年の全九州ろうあ者大会参加に向け発足した琉球聾太鼓。牧志正人代表は「太鼓には振動があり、聴覚障害の人にも伝えることが出来る」と魅力を語る

沖縄を元気にし、「ゆいまーる（助け合い）」精神を発揚しようと、4月11日、全沖縄ライオンズ（337・D地区沖縄リジョン＝喜名奎太リジョン・チェアパーソン）が合同でチャリティー音楽祭を開催した。この事業は2009年にスタート、ここ2年は中断していたが、音楽祭の発案者でもある識名安信元地区ガバナーの呼び掛けで再開した。今回は障害のある人たちが得意の演奏を披露する「愛音楽（アネラ）音楽祭」として実施。「アネラ」とはハワイの言葉で「天使」を意味し、音楽祭は演じる方も見る方も、文字通り幸せが舞い降りる舞台となった。トップバッターを務めた「琉球聾太鼓」は聴覚に障害のある20〜60代の人で構成される。アイコンタクトと振動を感じて音を合わせるという衝撃のパフォーマンスに、会場からは「迫力満点の演奏で感動的」と驚きの声が上がった。この他、うるま市にあるサポートセンター「アジュテ」の利用者と職員のバンド「オーシャンズ」や、脊髄性筋萎縮症を抱えるボーカル勇武を擁する「コンスタントグロース」、耳が不自由な人たちのエイサー集団「天龍舞」、進行性筋萎縮症の三線奏者・我如古盛健氏を中心とした「ケントミファミリー」などが参加。出演者たちは「すごく大きな会場に緊張し、普段はおしゃべりなメンバーが沈黙するなどプレッシャーもあったが、いざ本番が始まると笑顔でいつも以上のパフォーマンスを見せられた」と話していた。それは会場にも伝わったようで、観客の一人は「出演者の明るい笑顔と、とても楽しそうで気持ちよさそうに演奏している姿が良かった」と感想を漏らしていた。音楽祭の収益は、障害者と健常者が一緒に演奏活動をし、音楽を通じた社会参加促進を目的とする「サポートセンターケントミ（我如古盛健理事長）」へ寄贈された。

会期中の土曜日に行われたライブペイント。学生たちは、音楽に合わせて軽やかに筆を走らせていた

SCENE

新潟県・長岡悠久ライオンズクラブ

取材／砂山幹博　写真／宮坂恵津子

学生も商店街も活気付く、長岡アート化計画進行中

長岡駅から西へ延びるメーンストリート、大手通商店街がアートで彩られた。同商店街19店舗の協力を得、店内や店頭に立体、絵画、写真、グラフィック、映像といった約50点のアート作品を展示。パフォーマンスやワークショップなどさまざまなアートワークも併せて行われたこのイベントは「ヤングアートディスプレイ in 大手通2015」。街全体をアートの展示場に見立てた初の試みだ。作品の作り手は、市内にある長岡造形大学の学生約70人。この学生たちを商店街と引き合わせたのが長岡悠久ライオンズクラブ（吉井剛会長／64人）である。

「前々から長岡には幾つもの財産があると感じていました。大学や商店街といった財産同士が結び付くことで新しい何かが生まれるはず、という好奇心がこの取り組みの始まりです」

とは、発案者長部善憲ライオン。

学生たちは自分の作品をどの店舗に飾りたいかをイメージしながら街を歩き、商店主に展示方法などについて自ら交渉する。学生にとっては、自分の作品が飾られ人目に触れることで、創作活動に弾みがつくだけではなく、大人と交渉して物事を進めるという得難い社会経験を積むことも出来る。商店街でも「アートが身近になった」と、作品の展示はおおむね好評だ。

現在は3月21日から4月12日の3週間に限り中心街だけで開催されるイベントだが、ゆくゆくは1年中、長岡全体でアートを感じることが出来る取り組みにしていきたいと、クラブは意気込んでいる。

SCENE

宮崎県・国富ライオンズクラブ

取材／井原一樹　撮影／関根則夫

寄贈から維持管理まで。町内に設置するベンチの製作

国富町には約2万人が住んでいる。鉄道は通っていないため、住民は自家用車かバスで移動することになる。そのバス停に17年前からベンチを寄贈しているのが国富ライオンズクラブ（大西喜八郎会長／17人）だ。以後、クラブが毎年寄贈しているベンチは、今ではバス停以外にも置かれるようになった。

今年はグラススキー場やアスレチックなどがある法華獄(ほけだけ)公園に2基寄贈する。最近増えてきた町民ランナーが一休み出来る所を作る目的だ。

4月5日、町の中心地に近い稲荷会館の駐車場でベンチを製作。クラブではベンチ寄贈に際し、その後の維持管理を含めて計画しなければ奉仕ではないと考えた。そこで、昨年から古くなったベンチを修理している。

また、国の土木事務所からの求めに応じて、毎年ベンチの設置箇所の図面を提出している。これは新規に設置したベンチだけでなく、以前のベンチも含め全てを書かなければいけないため、なかなか大変だ。

寄贈するベンチは自然木を利用している。町民が使うものなので、ケガなどがないよう、加工までは大西会長の材木店で行い、メンバーは塗装を担当する。今回修理するベンチは金属と木材で出来たもの。木材部分は新しく取り替え、金属部分を塗り直した。長時間にわたって根気がいるが、メンバーは冗談を言い合って楽しく作業していた。こうして会話をすることで親睦が深まり、メンバー同士の絆が強まるのもこの事業の利点だという。

332-E地区

山形県・川西山形ライオンズクラブ

諏訪峠の頂上で会いましょう 隣町飯豊との合同道路清掃事業

山形県置賜地方と新潟県下越地方を結ぶ越後米沢街道。江戸時代に整備されたとされ、長きにわたってこの地方の交通の幹線道として重要な役割を果たしてきた。全長約60キロにわたる街道には13の峠があり、十三峠と呼ばれて親しまれている。戊辰戦争の舞台になったこの街道、今では多くの道が舗装されているが、トレッキングを楽しむ人も多い。

山形県から、この越後米沢街道を行くと、最初に出くわすのが諏訪峠だ。峠の頂上に東置賜郡川西町と西置賜郡飯豊町の町境がある。かつての峠道の風情はほとんど残っておらず、交通量が多いため、道ばたにゴミも多く捨てられている。

こうした状況を鑑みて、諏訪峠の清掃作業を実施しているのが、川西山形ライオンズクラブ（髙橋忠会長／21人）だ。もう30年以上、毎年4月と10月に行っている。

以前は粗大ごみが大量に捨てられていて、4トントラックいっぱいのゴミを回収したこともあるという。ゴミが多かったため地元の老人クラブなどと合同で実施していたが、いつしか川西山形ライオンズクラブが単独でやるようになった。

そんな事業に転機が訪れたのは5年前のこと。隣町ながら、それまではあまり交流がなかった飯豊ライオンズクラブと川西山形ライオンズクラブの会長が、地区の集まりで意気投合したのが始まりだ。

CLUB REPORT クラブ・リポート

●投稿要領：
アクティビティ、例会など、クラブの活動を具体的に。700字程度。写真を添付。ライオン誌ウェブマガジンのオンライン投稿か、Eメールまたは郵送で。送付先は57ページ下。

せっかく隣町にあるクラブなので、何か事業を一緒に出来ないかという話になり、諏訪峠の清掃活動を合同で実施する案が出てきた。

こうして、毎年4月の清掃事業は、諏訪峠の両裾から頂上に向かって作業を進めていって、頂上で出会うという今の形になった。清掃後は合同例会を開き、親交を深めている。一緒に実施するようになってから、両クラブの仲は急速に良くなった。

最近ではゴミが少なくなってはいるが、頂上まで緩やかな上り坂が続く清掃作業は体力的になかなか大変なものがある。道の脇が急斜面になっている所もあり、ちょっとしたゴミを拾うのも一苦労だ。それでもメンバーは懸命に作業に従事。

この日も空き缶やペットボトルに加え、マットレスやゲーム機のコントローラーなどのゴミを回収していた。

川西山形ライオンズクラブでは今後も飯豊ライオンズクラブと交流を続け、諏訪峠の清掃を継続していく。

（取材／井原一樹　撮影／内田明人）

333-C地区

千葉県・柏創生ライオンズクラブ

東日本大震災復興支援事業 ミュージックフェスとマラソン大会

4月12日、千葉県立柏の葉公園で柏創生ライオンズクラブ（真仲登之会長／20人）主催の第4回チャリティーミュージックフェス絆2015が開催された。これは柏創生ライオンズクラブが毎年実施している東日本大震災復興支援事業。地元の子どもたちや高校生にダンスや歌を披露する場を提供すると共に、豪華なゲストを呼んで、来場者を楽しませている。

このチャリティーミュージックフェスは毎年違った趣向で開催されている。今年はステージライブ、出店、復興支援ブースに加え、メーンイベントとしてマラソン大会を実施した。ブースの出店料やマラソン出走料、支援ブースでの収益が、被災地である宮城県気仙沼市に寄付される。

マラソン大会には車椅子マラソン、ハーフマラソン、親子マラソン、チャレンジ10キロという部門を設定。ハーフマラソンは個人だけでなく、チームでエントリーすることも可能にした。仲間と楽しく参加出来、記録よりも記憶に残るイベントになるように、という思いからである。

事業実施に当たってクラブが気を付けていることは、来場者が楽しく参加出来るイベント作りだ。震災から4年が経過し、復興イベントも減少傾向にある。だが、まだまだ被災地には支援の手が必要だ。そこでクラブではこのイベントを継続し、多くの人に参加してもらうことで、復興支援の気持ちを持ち続けてもらおうと考えている。復興支援ブースではサメの解体ショーなどで人を集めつつ、被災地の現状なども紹介した。

参加して面白いイベントでなければ尻すぼみになってしまう。そのために今回は、多くの人が楽しく参加出来るスポーツをメーンとすることにした。実際、親子やチームで参加する部門にはコスプレをして走る人たちもおり、参加者が楽しんでいる様子が見てとれた。また、イベント会場には近隣の大学生や道場などの協力を得て、空手やサッカー、ラグビーなどの体験が出来るコーナーも設置。子どもたちは楽しげな声を上げながら、さまざまなスポーツに挑戦していた。

ステージライブでは大人気アニメ「妖怪ウォッチ」の主題歌を歌うキング・クリームソーダをゲストに迎えた。紅白歌合戦にもゲスト出演した人気ユニットの登場に、子どもたちは大興奮。キング・クリームソーダの歌に合わせてみんなで踊っていた。

こうして、多くの人に楽しんでもらえるよう、さまざまな企画を同時進行で実施した。わずか20人のメンバーでこれだけの規模のイベントを主催するのは大変だが、人のつながりを最大限生かして成功させている。今後もパワーアップさせて続けていく予定だ。

（取材／井原一樹　撮影／関根則夫）

332-C地区

宮城県・蔵王ライオンズクラブ

被災地の子どもたちと雪山遊び ふるさと探検隊を実施

2月7、8日、蔵王ライオンズクラブ（高野力会長／32人）は蔵王ふるさと探検隊を蔵王町の宮城県蔵王自然の家で開催した。これは2012年度から継続している事業で、東日本大震災で被災した子どもたちに雪山遊びを楽しんでもらうものだ。今年は宿泊、日帰りの子どもたちとその家族合わせて約190人が参加した。

開催に当たり、330・A地区からの被災地支援金を石巻中央ライオンズクラブ経由で頂いた。335・B地区茨木ハーモニーライオンズクラブからは土畑純子会長を始め4人のメンバーがお越しになり、昨年同様、2日間にわたるお手伝いと支援金を頂いた。

開会前にはLCIF交付金の援助による、スノーシュー、歩くスキー、映像設備等の寄贈式も実施した。この日は天候にも恵まれ、子どもたちはスノートレッキング、歩くスキー体験、そり遊び、雪だるま作りなどを楽しんだ。初めてスキーやそり遊びをした子は、最初はこわごわ滑っていたが、午後にはすっかり上達。うれしそうに保護者に報告する子もいた。

夕飯時にはごはんを何杯もおかわりする子が続出。その後の交流会では「ふるさと」の合唱、ゲームに生バンドの演奏ともりだくさんだった。少しでも癒やしになればと実施している事業が子どもたちの楽しみと交流の場となっているのを実感した。

全行程が終了した子どもたちは「また来年も参加したい」とうれしい言葉を残して家路に就いた。気付けば、その笑顔に私たちが癒やされていた2日間だった。（会計／宍戸弘子）

337-A地区

福岡県・飯塚ライオンズクラブ

「子どもと向き合って」 多機能連携で子どもを守る！！

今期、飯塚ライオンズクラブ（藤上敬介会長／126人）は青少年育成を運営方針の一つとしている。その一環として、いわゆる非行少年・非行少女たちの更生に長年体当たりで真摯に取り組まれてきた安永智美氏に卓話を依頼した。安永氏は現在、福岡県警察本部生活安全部北九州少年サポートセンター少年育成指導官（通称：北サポレンジャー）として活躍されている。今年2月に起きた川崎市中1男子生徒殺害事件に代表されるように、子どもたちの心が荒んでおり、青少年の健全育成は、大人として当然の責務である。卓話の中で安永氏は、映像と体験に基づいた説得力のある言葉で、虐待やいじめを受けた子どもを守り救うためには、地域の連携、警察・学校・教育委員会・児童相談所の行動連携が大切だと力説。また、子どもには「絶対にあなたを守るから！」と言葉をかけ信頼を得るようにし、同時に、学校と地域との横の連携を密にすることの重要性を説いた。

この安永氏の活動を追って当クラブでの卓話（4月15日）に、NHKの取材が入った。この時のインタビューで藤上会長は「身近にこういうサポートセンターが存在することすら知らず大変勉強になった」と答えた。

これを機に、青少年育成をより積極的にサポートすると同時に、地域全体で横のつながりを作り、情報共有をすべきだと思った。卓話後、会員の多くは、感動と共に我が国の未来を担う子どもたちの健全育成のため、地域と連携し活動したいとライオニズムの精神で誓った。（ライオン・テーマー／藤井千世）

335-C地区

第3リジョン第1ゾーン（京都府）

障がい者と共に楽しむ触れ合いボウリング大会

335・C地区第3リジョン第1ゾーン（京都平安・京都橋・京都北・京都洛北・京都洛央）では、6年前から知的発達障がい者支援事業として、共に楽しむ触れ合いボウリング大会を開催してきた。今年は3月29日に京都ラウンドワン河原町店で開催。障がい者参加者は大きな声で受付を済ませると早々に練習を開始した。

ボールを持って、さあ投球。「よしっ いいぞ！」目を輝かせ思わず席を立ち上がる。ボールの行方を追う。両手にギュッと力が入る。プレイヤーは身をよじるように右手を上げ、ボールはゴロゴロと音を響かせピンに近づいていく。先頭のピンが傾く。ピンの頭が波紋を描きながら次々と横倒しに、「ストライク！」ストップモーションが弾け、一斉に歓声が上がる。跳びはね、ハイタッチ。それを見守る家族やサポーターが大きな拍手と声援を送るなど、熱気を帯びたゲームが繰り広げられた。

参加者の笑顔は、爽やかな感動を与えてくれる。障がいを持つ人と共に行動し、自然な触れ合いが出来るこの事業。純粋な人間愛を感じ、平和な心を感じる一日となった。

当ゾーンでは、障がいを持つ人たちと一緒に合唱する「命輝け第九コンサート」も支援している。このコンサートは2年に一度、秋に京都市コンサートホールで盛大に開催されるものだ。

日本各地でこうした取り組みがなされているが、ライオンズの大切な奉仕活動の一環として、輪が広がることを祈念している。

（ゾーン・チェアパーソン・セクレタリー／川島健太郎）

336-A地区

香川県・坂出ライオンズクラブ

55周年記念事業の一つ ボランティア基金を設立

4月4日、坂出ライオンズクラブ（藤原宥然会長／59人）は結成55周年記念式典を開催。記念事業の一つとして坂出ライオンズボランティア基金を設立した。

これは、ボランティア活動を計画している小学校、中学校、あるいはボランティア団体に対して、活動のための道具、材料、交通費、食費、その他必要経費を支援するためのもの。支援金は、申請があったものに対し、当クラブ内で市の教育委員会とも連携をとって審査、検討させて頂き、適正に運用されると認められた団体・学校に送ることになっている。この支援金を使った団体には後日、ボランティア活動の内容、成果について活動報告をしてもらう。年1回、こうして行われたボランティア活動の中でも優れた活動を表彰する計画だ。

当クラブでは救護施設での餅つき奉仕を結成以来55年間続けており、障害者対象のサンライズカヌー教室、献血奉仕など保健福祉活動を始めとして、親子カヌー教室、中学校バスケットボール大会、ライオンズクエスト、平和ポスター展など青少年の健全育成にも力を注ぎ、また、清掃奉仕、中古眼鏡のリサイクル活動など、地域に密着した活動を行ってきた。

子どもたちがこの基金をきっかけにボランティア活動に触れ、世の中の仕組みを理解すれば幸いだ。また、クラブとしても学校、地域との連携が進み、ライオンズの正しい理解が広がると期待している。基金によりボランティア活動が盛んになることを祈っている。（55周年記念事業部長／白川勝）

337-B地区

宮崎県・日向ひまわりライオンズクラブ

熱戦が繰り広げられるドッジボール大会開催

3月14日、日向ひまわりライオンズクラブ（32人）は第14回小学生ドッジボール大会を開催した。会場のサンドーム日向には、早朝から日向市内を始め、宮崎市や高千穂町、延岡市などから選手たちが続々と集合。早速練習に励む子どもたちもおり、ドームの中は熱気で包まれた。

ドッジボールは昔から子どもたちに人気があり、60歳以上のメンバーにとっても昔懐かしい遊びの一つだ。雪のちらつく寒い校庭に棒で書いた線でコートを作り、その場にあるボールを使って投げ合う。こんな思い出の遊びが今では正式なスポーツとして認められ、日本ドッジボール協会が出来た。日向市にも協会公認の審判団が結成されている。昔は先輩から作ったルールを受け継いで遊んでいたため、地域によってルールが異なっていたが、今では協会によってルールも定められた。このドッジボール大会では毎回、審判団にお世話になっている。

大会は小学校5・6年生17チームからなるチャンピオンリーグと、3・4年生12チームからなるビギナーリーグで開催。9時20分の試合開始から熱戦が繰り広げられた。白熱した試合が多く、会場は歓声に包まれた。応援団も趣向を凝らし、手づくりの旗や応援幕を垂らすなど熱が入っている。試合前の作戦会議は真剣そのものだ。

こうして大盛り上がりとなった小学生ドッジボール大会。当クラブでは結成当初のモットーである青少年健全育成のためにも、10年間継続している少年相撲大会同様、続けていきたいと考えている。（会長／寺田太）

330-A地区

東京赤坂ライオンズクラブ

多くのクラブの助けで実現したフィリピン台風被災地支援

昨年、東京赤坂ライオンズクラブ（榊原恵子会長／34人）の山田浩雅前会長が台風被災地のフィリピン・タクロバンを訪問した。そこは復旧が遅れており、姉妹クラブであるサンパブロシティ・ホスト ライオンズクラブからも支援を要請された。理事会で対応を検討していたところ、姉妹クラブである仙台萩ライオンズクラブが訪問され、共同事業が出来ないかとの申し入れがあった。

クラブで仙台萩ライオンズクラブのチャーター・ナイトに参加した際、石巻中央ライオンズクラブのライオン阿部浩にフィリピンを支援する話をしたところ、東日本大震災支援のお礼も兼ねて支援物資を送ろうという話になった。石巻日和ライオンズクラブの協力もあり、多くの支援物資が集まった。

支援物資は仙台萩ライオンズクラブが東北福祉大学の学生ボランティアの協力を得て種別に整理。約100箱にまとめた。輸送の面ではフィリピン支援の実績がある東京吉祥寺ライオンズクラブが協力してくれ、ダバオまで無償で送れることになった。仙台から横浜までの輸送費は当クラブが負担し、ダバオではミンダナオ島のTeresite Javellana 301-E地区ガバナー、レイテ島他ではマニラのIsabelo A Braza 301-A2地区ガバナー並びにサンパブロシティ・ホスト ライオンズクラブが被災地へ送る協力をしてくれた。支援先は孤児院になった。3月13日にはマニラの301-A2地区事務局で支援物資の引き渡し式が行われた。多くの方の協力の下、無事に支援が出来て良かった。被災地の一日も早い復興を心から願っている。（元地区ガバナー／阿久津隆文）

帯広かしわライオンズクラブ

入会3年未満の会員を対象 オリエンテーションを実施

2月24日、帯広かしわライオンズクラブ（中村要次郎会長／63人）は入会3年未満の会員を対象にオリエンテーションを実施。希望者を含め20人が参加した。オリエンテーションは従来の会議形式ではなく、リラックスモードで実施。ライオンズクエストのワークショップを参考にエネジャイザーを活用した他己紹介からスタートした。会場が盛り上がったところで講義開始。

初めにライオンズクラブの沿革に触れ、歴史や伝統・組織の目的や目標を説明。これらを学ぶことで、国際協会と地区・複合との関係性を知り、クラブがどう機能していくかが見えてくると強調した。同時に、組織の全体像を把握することで自分たちの役割も理解出来ると考えた。

将来クラブの原動力となる若手ライオンの個性と才能をいかに導くかは、先輩の力量が問われるところ。結果、講義と講話はユーモアや身振り手振りを交えたすばらしいものとなった。参加者のやる気を引き出す巧みな話術に、改めてオリエンテーションの重要性とコミュニケーションの必要性を再認識した。

この「ライオンズクラブ入門・初級編」とも言える講義では活発な質疑応答・意見交換もなされ「ライオンズクエスト」は学校現場だけではなく、一般の職場環境にも通ずるものがあるため、共に学習し、地域と連携を築いていく認識で一致した。

今回のオリエンテーションは、和気あいあいとしつつ、密度の濃い時間を共有した連帯感を持って終えることが出来た。

（会員会則指導力委員長／坂本芳春）

336-B地区

鳥取県・湯梨浜みらいライオンズクラブ

鳥取県「はわい」の地に ライオンズクラブが誕生す

3月14日、湯梨浜みらいライオンズクラブ（伊東元孝会長／25人）は各位に祝福され、認証状伝達の日を迎えた。活動拠点は鳥取県湯梨浜町はわい長瀬。くしくも今年国際大会が開催されるハワイと同じ名前の場所だ。

このクラブの誕生の経緯には紆余曲折があった。本来ならば第7リジョン第2ゾーンになるところだったのだが、ここに仲間入り出来なかった。それは、コミュニケーションの不足によるもので、この1年間、さまざまな方の元へ出向き、数知れない貴重な教訓や叱咤激励を頂いた。そして、意見を聞くことの大切さを痛感し、多くのことを学び悟らせて頂いた。聞くは学ぶの始まりとも言い、学ぶに終わりなしである。自らを励まし、諦めることなく東奔西走すること1年間、目標の20人の同志に賛同頂き、結成するに至った。

そして、エリア外であるにもかかわらず第8リジョン第2ゾーンに入れて頂くことになり、境港美保ライオンズクラブが、その温かい包容力により、スポンサーを引き受けてくれることになった。結成に至るまでに紆余曲折があったのは、当クラブが標準版会則を順守しながら、成せば成るの心意気で思い切った改革を行い、誕生を目指してきたからである。

名誉あるライオンズクラブの、長き歴史と伝統に傷つけぬよう、初心を忘れず精進していく。上杉鷹山の名言「なせば成る、なさねば成らぬ何ごとも　成らぬは人のなさぬなり」と「We Serve」の基本理念を肝に銘じ、一歩一歩前向きに成長していきたいと思っている。（ガイディング・ライオン／尾﨑明雄）

LIONS ON LOCATION

ドミニカ共和国／R1地区

母親と妊婦を対象に メディカル・デーを開催

　中南米のカリブ海に浮かぶドミニカ共和国。約1千万人が住むこの国は31の州に分かれており、それとは別に首都であるサント・ドミンゴは首都地区として独立している。これら31州の最も東部に位置するのがラ・アルタグラシア州だ。そして、その州の中にある町、ラグナス・デ・ニジボンでもライオンズクラブが活発に奉仕活動を行っている。

　R1地区のライオンズクラブは複数クラブで協力し、メディカル・デーを開催した。これは乳幼児の母親と、妊娠中の女性を対象にしたもの。

　ドミニカ共和国は環境汚染が深刻な問題となっており、特に小児への影響が危惧されている。そのため、この日はたくさんの乳児用品を来場者に配った。

　メディカル・デーを訪れた女性は450人以上。赤ちゃん用のシーツ、蚊帳、おむつ、哺乳瓶、おしゃぶり、石けん、シャンプー、コロン、ブラシ、くしと靴がそれぞれにプレゼントされた。

　また、保健省が後援してくれたため、さまざまな診療科の医療従事者が参加。これにより6チームが編成され、婦人科、循環器科（心臓）、皮膚科、眼科、歯科の5科で、来場者の検診や簡単な医療行為も行われた。

　このメディカル・デーにはイングリ・ジョア・デ・セプルヴェダ地区ガバナーも来場。女性たちへの医療サービスを視察した。

　ドミニカの女性たちが安心して赤ちゃんを育てられるよう、ライオンズは温かく見守っている。

LIONS ON LOCATION

ドイツ／111地区

スキーの名プレイヤーと協力し ジンバブエでヘルスケアを実施

　ロジー・ミッターマイヤーとクリスチアン・ノイロイターはドイツ・スキー界でその名を知らぬ者がいないほど有名な夫婦だ。ロジーは1976年のインスブルック・オリンピックで女子滑降、女子回転の2種目で金メダルを獲得。クリスチアンはスキーのワールドカップで6度優勝している。二人が結婚したのは80年のこと。息子のフェリックス・ノイロイターもスキー選手として活躍している。

　そんな二人が今、活躍しているのはヨーロッパのゲレンデではない。ジンバブエにある暑い平原である。彼らはドイツのライオンズクラブと、クリストファー・ブラインドミッションというNPOと協力して、ジンバブエの人々に適切なヘルスケアを行っているのだ。

「私たちに出来ることがある。こうした活動をするのに他に理由はいりません。もうこの年になれば落ち着いた生活が出来ればいいんですよ。マジョルカの別荘なんて必要ないんです」

　とロジーは語る。

「これはどこからどう見てもすばらしい活動です。それに、お金は必要な人のところへいくべきですよ」

「我々にとって、こうした活動を行う場所は世界のどんな地域でもいいんです。最終的にきちんとした成果が出て、投入した資金がちゃんとした目的で使われるところであればね。そして、この活動で誇りに思うのは、たとえ10ユーロだって募金をくすねたり、支援以外のことに使われたりするようなことはないってことです」

　とクリスチアンは付け加えた。

3分間 ライオンズ アクティビティ編

青少年奉仕 YCE②

世界へつながる扉を開く

ユースキャンプ及び交換（ＹＣＥ）は国際協会の公認奉仕プログラムです。そして、日本ライオンズが最も力を注いでいる青少年奉仕の一つでもあります。

ＹＣＥプログラムの目的は次の三つ。

●他国の人と接する機会を青少年に与える

●異なる文化的背景を持つ家庭や地域社会の生活を体験させる

●ライオニズムを通して、国際理解と親善を促進する

参加者の年齢は、国際協会では15〜21歳としていますが、日本では16歳以上を基準にしています。同じように対象年齢については国によって多少の差異があるようです。

ＹＣＥプログラムはその活動内容から、二つに大別することが出来ます。ユースキャンプと青少年交換です。

ユースキャンプでは世界各国から青少年が集い、共に1〜2週間のキャンプ生活を送ります。通常はキャンプの前後にホームステイも行われます。毎年、約40カ国で１００のキャンプが実施されています。日本では333複合地区と335・B地区が開催しています。

2004年、335-B地区主催のユースキャンプで、茶道を体験するYCE生たち

青少年交換では単一クラブがスポンサーとなって、ＹＣＥ生を他国へ派遣したり、海外から受け入れたりします。ＹＣＥ生は一般家庭に4〜6週間滞在し、ホスト・ファミリーとの生活を通して異文化を体験します。

ＹＣＥ生のスポンサーとなるのは単一クラブですが、包括的な運営は、各複合地区や準地区のＹＣＥ委員会が互いに協力、分担し進めています。日本とＹＣＥ生の交換をしている国は50カ国以上に上るため、日本ライオンズでは八複合地区ＹＣＥ委員長連絡会議を設け、例えば334複合地区はヨーロッパというように窓口として担当する国や地域を決めて、日本全体でどの国に何人派遣し、どこから何人受け入れるかといった交渉や調整をしています。事業内容の専門性から、継続してＹＣＥ委員を務める人も多いようです。また、複合地区ＹＣＥ委員長連絡会議では、日本からの派遣生のユニフォームを制定したり、お土産としてのバッジを造ったりもします。

派遣生の選定方法については、各クラブがさまざまな工夫を凝らしています。例えばアクティビティとして英語の弁論大会を催し、優勝者への賞品として提供するクラブもあります。

派遣が決まったＹＣＥ生と、来日生を受け入れるホスト・ファミリーに対して、各地区はオリエンテーションを開催します。万が一にも事故などが無いように万全の注意を払っているのです。帰国後には報告会が設けられます。

費用については、ＹＣＥ生の往復旅費は派遣側のライオンズクラブが、滞在中の宿泊費、食費等の経費は受け入れ側が負担することになっています。

観光旅行などとは異なり、他国の生活文化に触れるこうした体験は、他者の考えを理解しようと努力したり、自分を見つめ直す貴重な機会となるでしょう。それはＹＣＥ生だけでなく、スポンサー・クラブやホスト家庭にとっても同じだと思います。

ジオパークで地球の営みを見て、感じ、学ぶ

大人の社会科見学・ジオパーク編

地質学的に重要な自然遺産を保全しながら、教育や地域活性化に役立てるのが「ジオパーク」の目的だ。大地に刻まれた貴重な遺産をどのように守り、生かしているのか。現在国内に7カ所ある世界ジオパークの一つで、地形のダイナミックな変動を目の当たりに出来る北海道の洞爺湖有珠山ジオパークを見学する。地元ライオンズが地域の子どもたちを対象に実施したジオパーク・アクティビティの模様も取材した。

取材／河村智子　写真提供（20～23㌻）／洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会

大地の遺産を守り地域の発展に生かす

北海道南西部、本州へ向かって伸びる渡島半島の付け根に、丸く大きくくびれた内浦湾がある。別名は噴火湾。江戸後期に北海道沿岸を調査したイギリスの探検家ウィリアム・ブロートンが、駒ケ岳や有珠山などの活火山が湾を取り囲んでいる様を見て「Volcano Bay」（噴火湾）と呼んだのがその名の由来だ。湾の北側の有珠山一帯は、列島に110もの活火山がある日本の中でも、特に火山活動が活発な地域だ。

有珠山の山頂部は茶灰色の土がむき出しになり、所々で白い水蒸気が上がっている。山麓には洞爺湖が深い青色の湖水をたたえ、中央に四つの島から成る中島が浮かんでいる。そのはるか向こうに見えるのは、これも活火山の羊蹄山だ。目の前に広がるこの雄大な自然景観は、いったいどのようにして形成されたのだろうか。

洞爺湖は約11万年前に起きた巨大噴火によって生まれた。火山活動で出来たカルデラ湖としては、同じ北海道にある屈斜路湖、支笏湖に次い

噴火の度に次々に新山を作り形を変える有珠山。その向こうには洞爺湖があり、遠く羊蹄山の美しい山容が望める。湖岸に見えるのが1910年の噴火で湧出した洞爺湖温泉の温泉街

で国内で3番目に大きい。湖中央の中島は約5万年前、有珠山は約2万年前の噴火で形成された。出来たばかりの有珠山は、蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山のように円すい形をしていたと考えられる。それが約7千年前に突然起こった山崩れと、江戸時代以降の噴火と隆起によって、現在のような複雑な山容になった。そして今も、その姿は変貌を続けている。

このように、火山や地形、地層、断層、岩石など、活動する地球の痕跡を目の当たりに出来る場所がジオパークだ。

洞爺湖有珠山ジオパークは2009年、世界ジオパークに加盟認定された。有珠山周辺の伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町ではそれ以前から、2000年の有珠山噴火の復興対策としてエコミュージアム構想を推進していた。その後、エコミュージアムと同様の趣旨を持つ世界ジオパークへの加盟を目指し、国内で初の認定を得ると、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会を設立。「変動する大地との共生」のテーマを掲げて活動している。

洞爺湖有珠山ジオパークの見学を始める前に、まずは「ジオパーク」について説明しておこう。ジオパークの「ジオ（geo-）」は「地球の、地

面の、地理の」を意味する接頭辞で、これに「パーク（park=公園）」をつなげた造語だ。日本ジオパークネットワークでは、これを「大地の公園」と訳している。ジオパークの構想は1990年代半ばからヨーロッパで練られ、2004年にユネスコの支援を受けて世界ジオパークネットワークが発足。「世界ジオパーク」の加盟認定を行う仕組みが作られた。

ジオパークとして認定されるには、まず第一に大地の成り立ちや特徴が明らかに分かる地域であることが必要だ。その上で、地質遺産の保全や、教育・研究、持続可能な地域発展への取り組みが十分になされているかどうかが主な認定の基準になる。ただ保全するだけでなく、地形や地質の影響を受けながら築かれた歴史や伝統、文化を観光資源とするジオツーリズムで地域振興を図ろうというのが、ジオパークの考え方だ。これに加えて現在は、防災に関する取り組みも重要視されている。

2014年11月現在、世界ジオパークに加盟しているのは32カ国111地域。日本では09年8月に洞爺湖有珠山ジオパーク、糸魚川ジオパーク（新潟県）、島原半島ジオパーク（長崎県）が認定され、その後、山陰海岸ジオパーク（鳥取県、京都府、兵庫県）、室戸ジオパーク（高知県）、隠岐ジオパーク（島根県）、阿蘇ジオパーク（熊本県）が加わって、国内に七つの世界ジオパークがある。

金比羅火口災害遺構散策路にある町営温泉（手前）と公営住宅（奥）の遺構。流された橋が熱泥流の勢いを物語る

縄文時代前期の集落遺跡、北黄金貝塚。噴火湾沿岸には古くから人の営みがあった

有珠山噴火の威力を感じるジオサイト

洞爺湖有珠山ジオパークの見学は、まず、洞爺湖ビジターセンターから始めよう。センターは有珠山のふもと、洞爺湖温泉郷にある。中に入ると、吹き抜けになったロビーの床に洞爺湖の空撮写真が敷かれていて、鳥のように大地を俯瞰することが出来る。ここには洞爺湖の自然や動植物などの情報が掲示され、併設の火山科学館とつながっている。科学館に入って最初の展示室にあるのは、有珠山の噴火と被害に関する展示。壁面に大きな文字で書かれた「ウソをつかない山」の言葉に目を引かれた。館内にあるシアターで噴火の記録映像を見ると、この言葉の意味がよく理解出来る。シアターには体感音響装置が備わっていて、噴火の場面ではごう音と共に座席に震動が伝わってきて、噴火の迫力が感じられた。

記録映像の説明によれば、有珠山は江戸時代初期の1663年に約7千年ぶりに噴火活動を再開し、現在も活動期が続いている。映像で紹介された1910年の噴火は湖側の山麓で起こり、明治新山が誕生。この噴火で温泉が湧き出した。これ以降は20~30年おきに周期的な噴火を繰り返し、44年には東側山麓の麦畑から噴火して昭和新山、77年の山頂噴火では終息後4年間も隆起が続いて有珠新山が形成された。記憶に新しい2000年の噴火でも、多数の噴火口が出来た西山山麓一帯が隆起している。

このように噴火の度に活動域を移動して新山を作るのが、有珠山の火山活動の大きな特徴だ。そしてもう一つ、噴火の前には必ず前兆となる火山性地震を起こすという特徴もある。これが「ウソをつかない山」と言われる由縁で、火山との共生を可能にする重要な要素でもある。1910年噴火では6日前から前兆地震が発生し、噴火が始まる前に住民の避難が行われた。周期的な噴火を繰り返してきた有珠山は近代火山研究の基礎が築かれた場所でもあり、この時の事前避難は科学的な根拠に基づいて成功した世界で最初の事例だと言われている。2000年噴火の際には熱泥流が生活圏に達して大きな建物被害が出たものの、人的な被害は防ぐことが出来た。火山科学館の展示では、減災に大きく寄与した、こうした火山研究の歩みやその成果についても学ぶことが出来る。

2000年噴火による地殻変動を間近に観察出来る西山山麓火口散策路

有珠山の噴火の歴史や特徴が頭に入ったら、実際に起こった大地の変化を見にジオサイトへ。まず向かったのは金比羅山火口災害遺構散策路だ。ビジターセンターの建物を出ると山側に大きな砂防堰堤がある。その堰堤に上がると雑草が茂る荒涼とした風景の中に2棟の廃墟が見えた。2000年噴火で被災した建物だ。この時は温泉街に近い金比羅山の火口から熱泥流が発生し、国道に架かる橋を押し流して、町営温泉、図書館、公営住宅に流れ込んだ。その災

害の記憶を後世に伝えるため、町営温泉と3棟あった公営住宅の1棟が災害遺構として残され、散策ルートが設けられた。どちらの建物も1階部分に大量の泥流が流れ込み、5階建てだった団地は1階部分がほぼ埋まり4階建てに見える。歩道の脇には直径1㍍近い噴石が幾つも転がり、団地5階の部屋の天井に大きな穴が空いているのが見えた。

ポップコーンで水蒸気噴火のメカニズムを学ぶ実験に子どもたちは目を輝かせた

ここは西山方面へ向かうフットパス・コースの起点にもなっていて、金比羅山の二つの火口を経て、西山山麓火口散策路へと続いている。2000年噴火では西山山麓に30もの火口が出来、5カ月間続いた地殻変動で国道230号と周辺の建物が破壊された。この国道はJR洞爺駅がある噴火湾側へ通じる下り坂だったが、今では火口跡に出来た沼にぷっつりと寸断され、その先は上り坂になっている。国道の隣にあった町道跡に沿って作られた西山山麓火口散策路には、隆起によって大地が引っ張られ、陥没して階段状になった地溝（グラーベン）や、地割れでゆがんだ建物などが残り、大地を動かす巨大なエネルギーを体感することが出来る。

今回は災害遺構のジオサイトを中心に見学したが、他にも見どころはたくさんある。洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会が設定しているモデルコースは9コース。縄文人の足跡やアイヌ文化をたどったり、豊かな大地の恵みを満喫するコースや、洞爺湖に浮かぶ中島の探検、冬季限定のスノーシュートレッキングもある。

火山との共生の知恵を次世代へ伝える

これまで見学してきたように、有珠山周辺のジオサイトを訪れて噴火のすさまじさを実感した人たちからは、しばしば「なぜこんなに危険な所に住んでいるのか?」という質問を投げかけられるのだそうだ。その答えは「なお余りある恩恵があるから」。

雄大で美しい景色や温泉は、多くの人を癒やし、魅了する。日当たりの良い火砕流台地と、豊富な水はさまざまな農作物を育み、噴火湾に注ぐ河川はミネラルを運んでプランクトンを増やし、海の生物を養う。

こうした有珠山の恩恵を享受し共生していくためには、火山活動と過去の被害に関する正しい知識を身に付けておくことが不可欠だ。そのため洞爺湖有珠山ジオパークでは教育活動にも力を入れ、小学生向けの野外学習テキストを始め、豊富な資料

を提供している。洞爺湖有珠火山マイスター制度もそうした活動の一つ。有珠山の特性や噴火の経験、災害を軽減する知恵を語り継ぐ人材を養成する制度で、これまでに35人が審査に合格して火山マイスターの認定を受けた。この取り組みには中高生を対象にしたジュニアマイスターの制度もあり、命を守る重要な役割を次の世代に引き継ごうとしている。

◆

地元のライオンズクラブも、ふるさとの魅力と噴火災害の記憶を次世代に伝えるために活動している。洞爺ライオンズクラブ（大西智会長／74人）は今年4月、初の試みとして小学生を対象にした「こどもふるさと体験あそび講座」を開催した。火山マイスターでもあるライオン下道英明が担当し、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会や洞爺湖町教育委員会の協力を得て企画した。

1時間目の授業はライオン青山和晴が写真や手作りの図版を使って洞爺湖と有珠山の生成や、過去の噴火被害の様子を分かりやすく説明。続く2時間目は、洞爺湖ビジターセンターのスタッフがクイズや実験を交えて火山活動の仕組みを解説した。「洞爺湖のように噴火のくぼみに出来た湖を何と呼ぶ?」「洞爺湖、中島、有珠山の中で最初に出来たのは?」といった質問に、子どもたちは難なく正解を答えていく。マグマ噴火、水蒸気爆発、マグマ水蒸気爆発の三つの噴火タイプの違いの説明では、ポップコーンを使った実験で水蒸気爆発のメカニズムを解説。子どもたちは真剣な眼差しでビーカーを見つめていた。最後の3時間目は教育委員会の担当で、縄文時代の布、あんぎん編みのコースター作りを体験。おもりを付けた糸を横木につり下げ、横糸の縄を絡めて編んでいく。幼い子どもたちにはちょっと難しそうだったが、ライオンたちの手を借りながらコースターを仕上げていった。

最後に、大西会長が子どもたちへ「今日ここで学んだことを忘れることなく、これからたくさんの人たちに有珠山と洞爺湖のすばらしさを伝えていってください」と語りかけ、授業は終了した。

ライオンたちの手を借りながら縄文時代の布「アンギン編み」のコースター作りを体験

ジオパークへ地球を見に行こう！

ジオパークにはユネスコが支援する世界ジオパークネットワークに加盟認定された世界ジオパークと、日本ジオパーク委員会認定の日本ジオパークがある。ここでは特集の前半で見学した洞爺湖有珠山を除く世界ジオパークの特徴と見どころを紹介する。

情報提供：日本ジオパークネットワーク

アポイジオパーク

【世界ジオパーク】

❶**洞爺湖有珠山**（2009年8月加盟／約1,180平方㌔）
北海道伊達市、洞爺湖町、壮瞥町、豊浦町

❷**糸魚川**（2009年8月加盟／746.24平方㌔）
新潟県糸魚川市

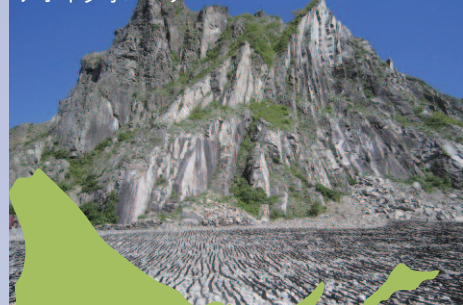
❸**山陰海岸**（2010年10月加盟／2,458.44平方㌔）
京都府京丹後市、兵庫県豊岡市、香美町、新温泉町、鳥取県岩美町、鳥取市

❹**室戸**（2011年9月加盟／248.3平方㌔）
高知県室戸市

❺**隠岐**（2013年9月加盟／673.5平方㌔〈海域含む〉）
島根県隠岐の島町、西ノ島町、海士町、知夫村

❻**島原半島**（2009年8月加盟／459.52平方㌔）
長崎県島原市、雲仙市、南島原市

❼**阿蘇**（2014年9月加盟／1,198平方㌔）
熊本県阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村、山都町

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク

【日本ジオパーク】

①白滝（北海道）
②三笠（北海道）
③とかち鹿追（北海道）
④アポイ（北海道）
⑤三陸（青森県、岩手県、宮城県）
⑥八峰白神（秋田県）
⑦男鹿半島・大潟（秋田県）
⑧ゆざわ（秋田県）
⑨磐梯山（福島県）
⑩佐渡（新潟県）
⑪苗場山麓（新潟県、長野県）
⑫下仁田（群馬県）
⑬茨城県北（茨城県）
⑭銚子（千葉県）
⑮伊豆大島（東京都）
⑯箱根（神奈川県）
⑰秩父（埼玉県）
⑱伊豆半島（静岡県）
⑲南アルプス（長野県）
⑳立山黒部（富山県）
㉑白山手取川（石川県）
㉒恐竜渓谷ふくい勝山（福井県）
㉓南紀熊野（和歌山県）
㉔四国西予（愛媛県）
㉕おおいた姫島（大分県）
㉖おおいた豊後大野（大分県）
㉗霧島（宮崎県、鹿児島県）
㉘桜島・錦江湾（鹿児島県）
㉙天草（熊本県）

伊豆半島ジオパーク

桜島・錦江湾ジオパーク

●糸魚川ジオパーク

日本を東西に分かつフォッサマグナ断層

日本列島を東西に二分する大断層フォッサマグナの西側の断層である「糸魚川・静岡構造線（糸静線）」が通り、日本列島の形成を示す貴重な地質や特徴的な地形を見ることが出来る。地質は5億年前の古生代から3千年前の新生代まで幅広い年代から成り、その地形は標高0メートルの海岸から3千メートル級の北アルプスまで高低差に富む。これに対応したさまざまな動植物が見られ、更に糸静線を境に文化、習慣、風俗、言語等が異なるなど、東西日本の分岐点または混在地域でもある。

親不知の断崖眺望

二つの国立公園（中部山岳、妙高戸隠連山）や三つの県立自然公園（親不知・子不知、久比岐、白馬山麓）があり、国・県指定の文化財が多数存在するなど、ジオに関する豊富な話題を始め温泉や登山など、さまざまな切り口で楽しめる。

【主な見どころ】

▼糸静線と塩の道：糸静線が地上に露出した断層露頭がある。また、中世から近代まで、海と内陸を結ぶ交易路として利用された「塩の道」は、比較的歩きやすい山間部の低地をたどった結果、糸静線に沿う形になり、当時置かれた石仏や道標などを見ることが出来る。

▼小滝川ヒスイ峡：小滝川に洗われたヒスイを観察出来る。日本随一のヒスイ産地であり、日本各地の遺跡から出土するヒスイの由来を決定する重要な発見につながった

▼親不知：北アルプスが日本海に落ち込む断崖絶壁は、約1億年前の親不知火山岩類と呼ばれる陸上の火山噴出物から出来ている。波打ち際と断崖の間に旧北陸街道が通り、波浪時には命がけの難所だった。旅人は大懐、大穴などの浸食地形に避難することもあった

●山陰海岸ジオパーク

人々の暮らしと文化を支える日本海形成の歴史

山陰海岸国立公園を中心に京都府、兵庫県、鳥取県にまたがり、東西約120キロ、南北最大約30キロと、国内の世界ジオパークの中で最大面積を有する。最大の特徴は美しい海岸地形とそこに生息する貴重な動植物。日本列島がユーラシア大陸の一部だった約6千万年前から、現在に至るまでの過程を示す貴重な地質や地形を数多く見られる。また、多彩な自然を背景に育まれたさまざまな暮らしや文化に触れて、「見て、食べて、学ぶ」ことが出来る。日本海形成の歴史と人々の暮らしを感じられるジオパークである。

【主な見どころ】

▼小天橋：日本海に面して約7キロ続く美しい砂浜には、多様な海浜植物が分布。また、小天橋砂州によって日本海と隔てられた潟湖・久美浜湾の南東部に位置するかぶと山頂上からは、小天橋と久美浜湾が一望出来る

▼玄武洞公園：新生代第4期（約260万年前～現在）における地球磁場の逆転の発見につながった場所。この発見が、地球科学における海洋底拡大説のよりどころとなり、プレートテクトニクス説（＊）の構築に大きく寄与した

玄武洞

▼三尾大島：兵庫県三尾湾の入口にある周囲約1キロの小島で、島の東側にある発達した柱状節理は、一面に隙間なく石の杭を打ち込んだように見える

▼鳥取砂丘：中国山地から花崗岩由来の大量の砂が千代川によって日本海に運ばれ、それらが更に潮流や波浪によって海岸に寄せ集められ、内陸へ吹き込む風に運ばれて形成された海岸砂丘。風と砂が織りなす風紋や砂れんの神秘な世界は、多くの詩や歌に詠まれている

（＊）大陸は何枚かの固い岩盤（プレート）で構成され、これらがマントル対流に乗り動いているという説

●室戸ジオパーク

地質学における世界最先端の研究基地

行当・黒耳海岸

プレートテクトニクスによって新しい大地が誕生する最前線である。四万十帯付加体地質（海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込む際に、海洋プレート上の堆積物がはぎ取られ、陸側に付加したもの）、更新世（約258万〜1万年前）の氷河性海水準変動と地震隆起によって形成された海成段丘、完新世（約1万年前〜現在）の巨大地震によって海面上に現れた海岸地形、大規模崩壊地「加奈木崩れ」などの地質遺産から、大地形成のダイナミズムを実感出来る。また、亜熱帯性植物と海岸植物群落が特異な景観をつくる。四国八十八カ所の巡礼地、日本最大級のレンズを持つ室戸岬灯台、吉良川町の歴史的町並みなど文化遺産にも接することが出来る。これらを案内するガイドの活動が盛んなことも魅力の一つ。

【主な見どころ】

▼行当・黒耳海岸：約4千万〜3500万年前に海底に堆積した地層が分布する。波や潮流により海底に刻まれた漣痕、地震の化石と言われる砂岩岩脈など、海底で起こったさまざまな事件を伝えている

▼室戸岬：巨大地震が繰り返し発生した痕跡が見られる。御厨人窟と神明窟は「海食洞」、海食洞入口の広場は「海食台」、背後の急崖は「海食崖」と呼ばれる海岸の地形。いずれもかつては波打ち際にあり、波の侵食によって地層が削られた。現在、御厨人窟と神明窟は、巨大地震による土地の隆起により海抜約10㍍に位置する

▼海洋深層水：室戸半島東海岸には急角度で深海に落ちる断層崖があり、海洋深層水がこれに沿って上昇しているため、陸上から取水が出来る。海洋深層水を生かしたさまざまな産業が発展し、研究もなされている

●隠岐ジオパーク

南国と北国が共存する不思議な生態系

島根半島の北、日本海に点在する四つの有人島と180余りの無人島からなる隠岐諸島全域を指す。

隠岐諸島がユーラシア大陸の一部であった時代、湖の底の時代、海の底の時代を経て、現在のような離島となった過程の地質現象を観察出来、日本海形成の痕跡を凝縮して体感出来る。黒曜石の産地でもあり、3万年前から中国地方を中心に各地へ運ばれ、これが古代の生活で欠かせない石であったことが想像されると共に、当時の盛んな人・文化交流の道も垣間見える。

隠岐諸島は対馬暖流の影響を受けることから、多くの生物の北限の地であり南限の地でもある。北方系、南方系、高山性、大陸系、氷河期時代の生き残りの植物が同じ場所に自生するなど、他の地域では見られない特異な自然環境を観察出来る。

【主な見どころ】

▼国賀海岸：約10㌔にわたり海食崖や海食洞が連続し奇岩も数多く見られる。国賀海岸の摩天崖は何層にも積み重なった溶岩が長い年月の浸食や岩盤の崩落・崩壊によって造り出された雄大な景観で、高さは257㍍に及ぶ。また摩天崖の南西の海岸部には、多くの海食洞が連続して形成されている。「通天橋」はこの海食洞の奥の部分が崩落し、周辺が浸食されて出来た特異な地形

▼乳房杉と風穴：隠岐島後の最高峰大満寺山（608㍍）の北側に、隠岐の自然環境を象徴する樹齢800年といわれる乳房杉がそびえ立ち、古代からの山岳信仰、巨木信仰を今に伝える。周辺は大満寺玄武岩の転石が積み重なって出来た風穴で、石の隙間からは冷たい風が吹き出し、北方系や高山性植物などが分布している

乳房杉

●島原半島ジオパーク

災害を乗り越え 火山と人が共生する

日本の西端、九州の長崎県南部に位置し、雲仙火山による火山地形や、ダイナミックな断層地形を始めとした地質的多様性を持つ。2度の大きな火山災害を経験。1792年の島原大変肥後迷惑では、島原市の西にそびえる眉山が山体崩壊を起こし町を襲った他、有明海に流れ込んだ土砂により津波が発生。その跡は今も、眉山の崩落崖と有明海の流れ山に見ることが出来る。

1990年の雲仙・普賢岳噴火災害では、山頂部に形成された溶岩ドーム（平成新山）の一部が崩壊し、火砕流が発生。この際、ドームの生成過程など噴火の一部始終が初めて科学的に詳細に観察された。

噴火災害からの復興と、人々の生活の中に火山の恵みである温泉や湧水を取り入れた「火山と人間が共生する」ジオパークである。

【主な見どころ】

▼龍石海岸：大きく分けて3層からなる地層が見られる。一番下の黒い地層は250～70万年前、島原半島が海だった頃に堆積した。その上の白い層は、50万年前に活動を始めた古期雲仙火山の噴出物。その後成長を続けた雲仙火山は次第に富士山のような裾野を引き始め、その一部が龍石海岸まで達し、最上部の小石を含む層となった

▼千々石（ちぢわ）断層：島原半島内で最も明瞭な断層地形を呈する正断層。総延長14㌔。千年間に約1・5㍍の割合で断層の南側が沈降し、30万年で最大450㍍の落差となった。そのため断層を境に海岸線が内陸側に入り込み、橘湾の円弧状の海岸線が形成されている

▼白土湖：眉山崩壊に伴い、島原市上の原地区の井戸から大量の水が湧き出て湖になったもの

龍石海岸

●阿蘇ジオパーク

世界有数のカルデラと人々の暮らし

熊本県の北東部に位置する標高400～1600㍍の高原地帯にあり、熊本県の面積の約15％を占める。ほぼ中央に広大な阿蘇カルデラがあり、その中央には阿蘇五岳がそびえ立ち、周囲に外輪山をめぐらす。阿蘇ジオパークは全て、地形上、阿蘇カルデラの内側及び外輪山の外側斜面に含まれる範囲にあり、海抜約600～1600㍍のカルデラ内の火山群（阿蘇中央火口丘群）、約400～600㍍のカルデラ内の低地、約400～1200㍍の阿蘇外輪山地域に区別される。

豊かな自然に恵まれ、九州4県（熊本、福岡、大分、宮崎）の水源涵養域である。

「火の国」熊本のシンボル的存在である阿蘇火山は、数十万年にわたる火山活動で造り出された巨大なカルデラや、多くの火山体で構成される火山群などの、雄大かつ多様な火山地形・地質が特徴。阿蘇火山地域では、この大自然を舞台に有史以前から数万年以上にわたって人間の生活が繰り広げられ、特有の文化や景観が育まれてきた。

阿蘇五岳

【主な見どころ】

▼阿蘇カルデラ：今から約27万～9万年前の大規模な火砕流噴火に伴い形成された凹地。世界でも他に例がないほどの明瞭な陥没地形を見ることが出来る

▼米塚：約3千年前に形成された、国内では最も均整のとれた典型的なスコリア丘（火山砕屑物が火口の周囲に積もり形成された小山）。基底直径約380㍍、比高約80㍍

▼草原景観：古くから火山と共存してきた阿蘇の人々が、火山灰土壌を有効に活用し牛馬の放牧、野焼き、採草などを繰り返してきた結果作られた、半自然の景観である

国際理事だより

■国際理事
清水英徳
（群馬県・高崎）

世界をリードする日本ライオンズとなるために

国際理事に就任してから早、2年の月日が経過しようとしております。1年目は瞬く間に過ぎてしまいました。2年目はジョー・プレストン新国際会長が就任され、国際会長テーマ「誇りを高める」を始め、「アスク・ワン（1人誘おう）」「キープ・ワン（1人維持しよう）」「あなたのクラブ、あなたのやり方で！」と、我々に新しい指針を与えてくれました。また会長ご自身の作詞・作曲による歌を歌う姿に感動し、その笑顔に親しみを感じました。

9月はバリー・パーマーLCIF理事長が訪日。日本時間の夜10時からLCIF財務委員会の電話会議が開催されました。

10月はアメリカ・アリゾナ州で、LCIF委員会に続き国際理事会が開催されました。当地の30度を超す暑さには参りました。理事会閉会後、メルビン・ジョーンズ記念館を訪問する機会を得、約100年にわたる奉仕活動の記録や、彼の奉仕に対する信念を目の当たりにして、強く感銘を受けました。

11月にはプレストン国際会長が公式訪問で来日され、東京新宿ライオンズクラブが新宿駅前に設置したライオンズ像見学や、女性メンバーとの懇談会も実施。私も会長に同行し、有意義な時間を過ごしました。またこの月は第53回OSEALフォーラムが韓国・仁川にて開催されました。

今年に入り2月に、第54回OSEALフォーラムの第1回ステアリング委員会が、開催地となるタイ・バンコクで行われました。

3月はLCIF財務委員会の電話会議で、会計報告、予算、各部門の課題について検討しました。

4月はチェコ共和国の首都プラハにおいて国際理事会が開かれました。プラハは欧州の心臓部に位置する町です。壮大なプラハ城、カレル橋。そして天文時計や旧市庁舎など多くの尖塔があることから「百塔の街」とも呼ばれ、欧州で最も美しい都市の一つです。

私の所属する会則及び付則委員会では、選挙における規則順守についての提言が検討されました。また会則改正案の公式通達、係争中の訴訟の検討、第3四半期収支予想と、15年度予算案を確認し各予算等々について協議しました。LCIF委員会では会計報告及び予算の確認、投資の見直し、四大交付金に関する最新情報が審議されました。

本年6月のホノルル国際大会ではライオン山田實紘が、日本ライオンズの長年の夢であった、34年ぶり、日本人として2人目の国際会長となります。そして翌年第99回福岡国際大会は、山田国際会長が主宰します。日本ライオンズを世界に発信する良い機会であります。

更に来る2017年の国際協会創設100周年を契機として、ライオンズクラブの更なる発展を実現するために、メンバー同士の相互理解と絆を深め、社会奉仕に精進しようではありませんか。

ライオンズ・ニュース・カセット

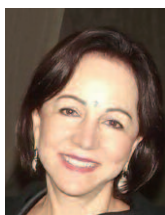
LIONS NEWS CASSETTE

国際第2副会長候補者

4月末時点で、2015-16年度国際第2副会長選挙の立候補者は7人。代議員投票はアメリカ・ハワイ州ホノルルで開催される第98回国際大会最終日の6月30日に行われる。

ナレシュ・アガワル（インド・デリー）98～00年国際理事。ビジネス及び慈善分野におけるリーダー。41年前に入会したバタラ・スマイル ライオンズクラブの終身会員で、国際理事会アポインティーの他、地区ガバナー・エレクト（DGE）セミナーのグループ・リーダーを3回務める。GLT会則地域リーダーを含む多くの指導的役割を務めており、国際親善大使賞、21の国際会長メダルを授与された。LCIFの大口献金者としてヒューマニタリアン・パートナーの称号を贈られている。

フィリップ・ジェロンダル（ベルギー・ブリュッセル）ジャンブルー ライオンズクラブ終身会員で、元大学教授、名誉弁護士及び判事。累進MJFであり、00～02年国際理事、国際理事会アポインティー、CSFⅡセクター・コーディネーターを務め、大口献金者でもある。国際親善大使賞、国際会長賞15回受賞。4カ国語に堪能で、08年からLCIF多国間コーディネーター。

パトリシア・パティ・ヒル（カナダ・エドモントン）心理学者でエドモントン・ホスト ライオンズクラブ会員、07～09年国際理事。アメリカ／カナダ・フォーラムの委員会メンバーで、CSFⅡの多国間コーディネーターを務め、アルバータ北部ライオンズ眼科研究所の元理事、また多くのフォーラムや大会でプレゼンターを務めている。累進MJFであり、GLT会則地域2のリーダー。インスパイアリング・ウーマン賞を受賞し、多くの職業及び地域組織で活躍している。

ローザンニ・テレシナ・ジャンキ（ブラジル・バウネアーリオコンボリウー）08～10年国際理事。ジャラグア・ド・ソル ライオンズクラブ会員で、元教師、弁護士でホテル経営者。累進MJF、ヘレン・ケラー盲人の騎士賞の受賞者で、国際大会18回、FOLACフォーラム13回出席。地域や職域の多数のグループで活躍し、支援を必要とする子どもたちの権利やがん予防意識向上を推進している。

サリム・ムサン（レバノン・ベイルート）97～99年国際理事。ベイルート・セントガブリエル ライオンズクラブ会員で、国際理事会アポインティー、DGEセミナーのグループ・リーダーを各2回、いくつかの指導力フォーラムの委員長を務める。3カ国語に堪能で91カ国を訪問。国際大会に連続27回、エリア・フォーラム62回、地域会議40以上に出席。

フィル・ネーサン（イギリス・アールスコルン）82年に入会し、サウス・ウッドハム・フェラーズ ライオンズクラブのチャーター・メンバー。99～01年国際理事を務める。株式仲買人、会社重役。06年及び14年のヨーロッパ・フォーラム委員長を務める。奉仕活動の業績に対し、01年エリザベス女王の承認によりMBE叙勲。

スティーブン・D・シェラー（アメリカ・オハイオ州ニューフィラデルフィア）80年からドーバー ライオンズクラブの会員。公認会計士で、ニューフィラデルフィアの公立校の最高財務責任者。累進MJFであり、業界の表彰と同様にライオンズでの受賞多数。06～08年国際理事で、4年間にわたりGMTエリア・コーディネーターを務めた。

ライオンズクラブ国際協会 第98回国際大会

公示

国際付則第6条第2項にのっとり、ここに2015年国際大会の公式通達を致します。第98回国際大会は、アメリカ・ハワイ州ホノルルにて開催されます。大会は6月26日午前9時半に開会し、6月30日に閉会します。本大会の目的は、国際会長、第1副会長、第2副会長並びに17人の国際理事の選出、及び本大会前に正規の手続きを経て提出されたその他事項の処理にあります。

ハワイは大会開催地としてこの上ない場所です。カウアイ島ナパリ・コーストのそびえ立つ断崖から、ハワイ島のマウナロアの斜面に輝くキラウエア火山の赤々とした溶岩まで、目を見張るような自然美を誇ります。ハワイ・コンベンション・センターは、こうしたアウトドアとはまた違った魅力を持ち、サラサラと流れる滝、魚の泳ぐ静かな池、美しい中庭などを備える素晴らしい施設です。

5日間にわたり、著名なスピーカー、一流のエンターテイナー、土地の音楽や踊り、食べ物と、そしてもちろん、パレードや新会長の就任式、ライオンズの展開する目覚ましい奉仕活動の数々を紹介する三つの総会といった伝統行事をお届けします。スペシャルオリンピックスのティム・シュライバー代表による基調講演の他、セーブ・ザ・チルドレンへの2015年ライオンズ人道支援大賞授与式も行われます。また、平和ポスター及び作文コンテスト受賞者の発表も見逃せません。

インターナショナルショーにはソフトロック・スターのケニー・ロギンス、「ジェファーソン・スターシップ」のミッキー・トーマスと、「ジャーニー」のスティーブ・オージェリーが出演。総会のエンターテインメントには豪華な「ライオンキング」の演出と、ハワイアン・ショー、熱狂的なディスコ・ダンスパーティーが用意されています。

国際大会は仲間との親睦を交わし、楽しみと研修の機会でいっぱいの、いつまでも心に残る素晴らしい体験が出来る時です。ハワイのライオンズが、アロハ精神で訪問者を温かく迎えてくれます。是非ハワイにお越しになり、何千人というライオンズの仲間と共に誇りを高めてくださいますようお願い申し上げます。

Joe Preston

ライオンズクラブ国際協会会長
ジョー・プレストン

２０１５年国際大会（アメリカ・ハワイ州ホノルル）公式通達

以下の国際会則及び付則改正案が２０１５年国際大会において提出され、代議員が票決します。

第１項：国際理事会の構成を変更するべく、３年間かけて、米国を代表する理事を３人減らすとともに、ＩＳＡＡＭＥ（インド、南アジア、アフリカ、及び中東）を代表する理事を２人、またＯＳＥＡＬ（東洋東南アジア）を代表する理事を1人増やすことにより国際理事数の再配分を行う改正案（会則に対するこの改正案の可決には3分の２の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

２０１６・２０１７年度より、国際会則第５条第３項の第２段落にある現在の文言を全文削除し、以下と差し替える。

各偶数年に17人の理事、すなわちインド、南アジア、アフリカ及び中東のクラブから３人、オーストラリア、ニュージーランド、パプア・ニューギニア、インドネシア及び南太平洋諸島のクラブから1人、ヨーロッパのクラブから３人、東洋東南アジアのクラブから３人、南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ、カリブ海諸島のクラブから1人、米国及びその領域、バミューダ、バハマ諸島のクラブから６人を選出するものとする。

２０１７・２０１８年度より、国際会則第５条第３項の第３段落にある現在の文言を全

文削除し、以下と差し替える。

各奇数年に17人の理事、すなわちインド、南アジア、アフリカ及び中東のクラブから2人、カナダのクラブから1人、ヨーロッパのクラブから3人、東洋東南アジアのクラブから4人、南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ、カリブ海諸島のクラブから1人、米国及びその領域、バミューダ、バハマ諸島のクラブから6人を選出するものとする。

さらに、2018・2019年度より、国際会則第5条第3項の第2段落にある現在の文言を全文削除し、以下と差し替える。

各偶数年に17人の理事、すなわちインド、南アジア、アフリカ及び中東のクラブから4人、オーストラリア、ニュージーランド、パプア・ニューギニア、インドネシア及び南太平洋諸島のクラブから1人、ヨーロッパのクラブから3人、東洋東南アジアのクラブから3人、南アメリカ、中央アメリカ、メキシコ、カリブ海諸島のクラブから1人、米国及びその領域、バミューダ、バハマ諸島のクラブから5人を選出するものとする。

第2項：第3副会長職再導入の改正案（会則及び付則に対するこの改正案の可決には3分の2の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

国際会則及び付則を下記の通りに改正し、2016・2017年度より国際第3副会長職を再導入する。

国際会則第5条第1項の「第2副会長」とある文言の後に「、第3副会長」という語句を挿入することにより、改正する。

国際会則第5条第3項の「第1及び第2」とある文言を「第1、第2、及び第3」という語句に置き換えることにより、改正する。

国際付則第2条第1項の「第2副会長、」とある文言の後に「第3副会長、」という文言を挿入するとともに、「及び第1副会長」とある文言を「、第1副会長、及び第2副会長」という文言に置き換えることにより、改正する。

国際付則第2条第2項の「第2」とある文言を「第3」という文言に置き換えることにより、改正する。

国際付則第2条第2項ⓐの「第2」とある文言を「第3」という文言に置き換えることにより、改正する。

国際付則第2条第2項ⓐ④の「第2」とある文言を「第3」という文言に置き換えることにより、改正する。

国際付則第2条第2項ⓑの「本付則又は会則の規定に従って補充される役職に空席が生じた場合を除き、」とある文言の後に「第3副会長を務めたクラブ会員のみを第2副会長に、」という文言を加えることにより、改正する。

国際付則第2条第4項ⓐの「第2」とある文言を「第3」という文言に置き換えることにより、改正する。

国際付則第6条第3項の「第1及び第2」とある文言を「第1、第2、及び第3」という文言に置き換えることにより、改正する。

第3項：リーダーシップ委員会の名称をリーダーシップ開発委員会に変更する改正案（付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

国際付則第4条第1項ⓕの「リーダーシップ」という文言の後に「開発」という文言を挿入する。

第4項：滞納金は地区大会の資格証明締切り時の15日前までに支払わなければならないとする改正案（付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

2016年7月1日を発効日として、国際付則第9条第3項の「締切り時」とある文言を「締切り時の15日前」という語句に置き換えることにより、改正する。

第5項：地区再編成の手順を変える改正案（付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

国際付則第8条第3項の第1段落を全文削除し、以下と差し替える。

「複合地区となることを希望するすべての単一地区、もしくは、一つまたはそれ以上の準地区を追加すること、あるいは一つまたはそれ以上の既存の準地区に何らかの変更を加えることを希望するすべての複合地区は、それぞれ35クラブ及び1250人の会員を有する単一地区または準地区と複合地区の大会で過半数の票により承認された地区再編成案を、

国際理事会に提出する。一つまたはそれ以上の準地区の整理統合を希望するすべての複合地区は、そのうちの一つまたはそれ以上の準地区が35クラブ及び1250人の会員を下回る場合においては、複合地区大会で過半数の票により承認された地区再編成案を、国際理事会に提出する。」

（編注）改正案に関する「よくある質問（FAQ）は国際協会公式ウェブサイトの国際大会のページで公開されています。

ホノルル国際大会直前情報

6月26～30日までハワイ・コンベンション・センターを主会場に開かれるホノルル国際大会。多彩なプログラムの中で注目の催しを紹介する。

■**インターナショナル・パレード**（27日9時半～）ワイキキのメーン・ストリート、カラカウア・アベニューで行われ、サラトガ・ロードとの交差点からカパフル・アベニューまで約1・6キロを行進する。日本は国／地域別で3番目の出発。終着点に近いカピオラニ公園にライオンズ・インターナショナル・マーケットが設けられる

■**第1回総会／開会式**（28日9時半～13時）プレストン国際会長の年次報告、フラッグ・セレモニーの他、スペシャルオリンピックスのティム・シュライバー代表が基調講演を行う

■**日本語セミナー**（28日14時～15時半）タイトルは「LCIリソース・セミナー」。国際協会の最新情報として、100周年プロジェクトや、MyLCIの活用方法、家族女性チームを取り上げる。会場とスピーカーは未定。決まり次第、太平洋アジア課から各地区へ通知される他、同課ウェブサイト（https://sites.google.com/site/pacificasianja/）に掲載される

■**第2回総会**（29日9時半～12時半）パーマーLCIF理事長が活動の成果を振り返り、国際第2副会長及び国際理事の候補者が演説

■**投票**（30日7時半～10時半）代議員による国際会長、第1及び第2副会長、国際理事の選挙、国際会則及び付則改正案の賛否投票が行われる。投票を行うには、前日までに代議員資格審査を受けなければならない

■**第3回総会／閉会式**（30日9時半～13時半）人道主義大賞が国際組織セーブ・ザ・チルドレンに贈られる。ハイライトは2015-16年度国際会長の就任。ライオン山田實紘が就任を宣誓し、最初の演説で自らの方針を発表する。地区ガバナーの宣誓も行われる

■**国際役員レセプション**（30日19～21時）ビクトリー・パーティーとも呼ばれ、新国際会長の就任を祝福するレセプション。例年、出席者には国際会長ピンがプレゼントされる

ネパール大地震の被災者への支援

4月25日にネパールで発生した大地震を受けて、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）は大災害援助金10万ドルを拠出した。ネパールのライオンズは即座に被災地への救援物資供給に動き出し、フェイスブック上では地震発生後3日目から、飲料水、食料、テントやマットなどの緊急支援物資の配布や、けが人の手当、献血を行っている活動の画像がアップされている。

4月30日に開催された第10回ガバナー協議会議長連絡会議ではネパールの被災者救援のため、日本ライオンズとしてLCIFへの献金目標額5千万円を表明することとし、会員一人ワンコイン、500円以上の拠出を申し合わせた。同協議会の世話人を務める335複合地区の城阪勝喜議長は、「東日本大震災では世界の方々から心温まる大きな支援を頂きました。今度はネパールの人たちのために一刻も早く支援を行わなければなりません。日本から支援の輪を広げましょう」と支援への参加を呼び掛けている。

ネパールでは今年4月末現在、563クラブ、1万4794人が活動。成長著しい国の一つで、今年度に入って52の新クラブが結成されている。325複合地区に4準地区があり、国土のほぼ中央にある首都カトマンズから東に325A1、325A2地区、西に325B1、325B2地区がある。

地区を超えた協力で実現した震災復興支援イベント

【盛合繁実332・C地区地区誌・PR情報委員会委員長／ライオン誌サポーター】4月12日（日）午後2時から宮城県の松島町文化観光交流会館において、335・B地区（大阪府・和歌山県／北畑英樹地区ガバナー）と332・C地区（宮城県／鈴木俊一地区ガバナー）が主催する「震災復興支援ビッグイベントin松島」が、600人を超えるご来場者を迎え行われました。

総合司会として大阪から林家染太が駆け付け、気仙沼ご当地アイドルSCK GIRLSの歌と踊り、岩手県大船渡市出身で代表曲「家に帰ろう」で知られるLAWBLOWの歌、同じく大船渡出身で代表曲「国道45号線」の濱守栄子の演奏や歌、そして宮城県栗原市出身の今野家世はね、加美町出身の今野家もう世の落語で盛り上がったところで、335・B地区年次大会との同時中継に移りました。両会場で335・B地区の支援で石巻市に建設された「ライオンズ子供の森ケアハウス」の完成式典の模様が放映された後、大阪会場からは332・C地区への支援目録の贈呈式が中継され、松島会場からは鈴木地区ガバナーの返礼の言葉と、仙台市出身の復興支援アイドルみちのく仙台ORI☆姫隊の歌と踊りが中継されました。中継終了後、宮城のビッグスター、庄司恵子&たらさわかすみが登場すると、会場は一段と盛り上がり、最後に会場が一体となって「365歩のマーチ」を合唱し、楽しいイベントを終えました。終了後、新鮮野菜を1人1袋プレゼントされた来場者の皆さんは、楽しい思い出と共に家路に就かれました。

会議録

■第9回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議（3月20日）①国際会長感謝状について②ホノルル国際大会参加準備状況の説明と確認（複合地区国際大会委員長連絡会議）③「第1回日本ライオンズ事務所統合検討委員会」報告④山田国際第1副会長（次期国際会長関連）⑤GMT報告⑥その他⑦各種会議⑧日本ライオンズ連絡事務所運営関係

■第9回ライオン誌日本語版委員会（4月7日）①ライオン誌日本語版事務所の運営②議長連絡会議との合同検討委員会③2015年4月号（3月19日見本／9万8300部発行）出来④5月号記事内容の確認⑤6月号以降台割（案）と主要記事予定⑥その他

新結成／クラブ名称変更

■新結成クラブ

福岡太陽（新郷佳子会長／24人）▼4月7日認証▼スポンサー／福岡花

山梨富士さくら（渡邉圭一会長／26人）▼4月23日認証▼スポンサー／330・B地区キャビネット

京都鉾町（斎藤政宏会長／27人）▼4月29日認証▼スポンサー／京都洛陽

■クラブ名称変更

東京城北→東京足立

訃報

■元国際役員

ライオン 堀口泰司（北海道・釧路みなと）

4月8日死去。95歳。96年度331複合地区協議会議長、331・B地区ガバナー。

ライオン 定岡孝明（北海道・深川）

4月26日死去。83歳。98年度331・A地区ガバナー。

◎ライオンとしての多大な功績をたたえ、ご冥福をお祈り申し上げます。

LCIF FILE

Foundation Impact / LCIF Development Update

Foundation Impact

再出発のチャンスをつかんだ ムンバイのストリートチルドレン

マハラシュトラ州の州都ムンバイは、インド国内で最も裕福な都市である。多くの富裕層が暮らす人口1840万人の大都市は、一方で広範囲にわたる深刻なスラム問題、慢性的な失業問題や公衆衛生サービスの欠如など多くの社会問題を抱えている。

そこで、LCIFとムンバイのライオンズは、援助を必要とする人々のために、大きな一歩を踏み出した。ライオンズ・ニルマン・ヘルスセンターは、およそ30年もの間、中低所得層に対し、眼科、婦人科、歯科、病理検査、理学療法などのさまざまな医療サービスを提供してきた。このセンターの運営・管理はベルソバ ライオンズクラブが行っている。

同クラブが所属する323-A3地区は、LCIFから一般援助交付金3万ドルを受け取り、センターに新しい医療機器を導入している。LCIFと地元ライオンズのおかげで、今後はより多くの人々に、迅速かつ近代的な治療を提供することが出来るようになる。

医療サービスの不足に加えて、深刻な社会問題になっているのがホームレス。323-A2地区のライオンズクラブは、ストリートチルドレンの支援を行う非政府組織・サマトル財団と協力し、駅や路上で生活するホームレスや家出した青少年の保護活動を行っている。

最近まで、こうしたストリートチルドレンの行き場はどこにもなかった。が、地元ライオンズはLCIFから一般援助交付金2万6822ドルを受け取り、リハビリ施設を建設。これにより継続的な支援活動が可能になった。活動範囲も広がり、より

ムンバイ最大の屋外洗濯場ドービーガート

多くの子どもたちが生きるために必要な環境を手に入れることが出来るようになる。

2カ月に一度、駅や街中で保護されたストリートチルドレンが、このリハビリ施設に送られてくる。施設には、食料やベッドなどの生活物資、またカウンセリングや治療などの医療サービスを含め、体系的な支援体制が整っている。

施設の最終目的は、子どもたちを家族の元へ帰すことだ。しかし、それが困難な場合には、職業訓練などの長期的なサポートを行い、将来の自立を目指す。いずれにせよ、子どもたちを元の路上生活に戻さないことが最大の課題だ。施設では年間240人の子どもたちの受け入れを行っている。

ムンバイでは、LCIFと地元ライオンズが協力し、恵まれない環境にある青少年に対し、質の高い医療サービスの提供や社会的サポートを積極的に行っている。

LCIF一般援助交付金の申請方法については、LCIFホームページを参照。

（カサンドラ・バノン）

LCIF Development Update

LCIF創設50周年記念目標達成への道⑩

LCIF創設50周年記念目標に対する2015年3月度の日本の総献金額は4253万4768円でした。通算33カ月では前月から2・1%増の20億7809万6532円、目標達成率も先月から2・1ポイントアップの84・5%となりました。33カ月時点での目標値を100とすると、日本全体の達成率は先月よりは1ポイント下がり92・1%となっています。

地区別では334‐E地区が前月比17・4%増、332‐F地区が同13・7%増と大きく伸び、これにより332‐F地区は目標を完遂、日本の35準地区中、目標を達成したのは13地区となりました。

複合地区別では、所属6地区中4地区が目標を達成された332複合地区（114・2%）と5地区中3地区が目標達成の334複合地区（102・6%）が複合地区全体で目標を完遂。3地区中2地区達成の331複合地区（97・1%）と5地区中2地区達成の333複合地区（96・9%）も目標達成に近付いています。この他、330複合地区80・7%、335複合地区64・8%、336複合地区70・7%、337複合地区70・8%となっています。

本誌が出る頃には残り1カ月となっていますが、日本全体として出来るだけ目標達成に近付けるよう、ご協力をお願い申し上げます。（LCIF国際委員、エリア・コーディネーター／桜井孝一、澁田繁晴）

■LCIF創設50周年記念目標

地区別献金目標額と目標達成への必要額（円） 2015年3月31日現在

地区	3年間目標額	献金実績	達成率	目標達成必要額
330-A	78,610,732	58,664,130	74.6%	19,946,602
330-B	155,407,170	127,337,165	81.9%	28,070,005
330-C	28,515,146	25,785,541	90.4%	2,729,605
331-A	74,301,215	76,893,869	103.5%	★目標完遂
331-B	24,988,116	35,343,072	141.4%	★目標完遂
331-C	29,900,483	13,189,777	44.1%	16,710,706
332-A	25,714,137	23,552,721	91.6%	2,161,416
332-B	26,621,140	23,355,560	87.7%	3,265,580
332-C	19,678,628	30,187,685	153.4%	★目標完遂
332-D	36,951,532	48,625,800	131.6%	★目標完遂
332-E	13,525,171	15,447,147	114.2%	★目標完遂
332-F	9,148,074	9,227,104	100.9%	★目標完遂
333-A	45,735,000	40,970,931	89.6%	4,764,069
333-B	33,824,952	28,375,308	83.9%	5,449,644
333-C	47,912,696	50,924,486	106.3%	★目標完遂
333-D	41,663,400	38,732,009	93.0%	2,931,391
333-E	67,666,459	70,488,069	104.2%	★目標完遂
334-A	343,652,981	329,781,571	96.0%	13,871,410
334-B	82,442,179	77,272,078	93.7%	5,170,101
334-C	62,778,240	70,591,707	112.4%	★目標完遂
334-D	56,337,691	71,368,313	126.7%	★目標完遂
334-E	52,984,008	64,966,674	122.6%	★目標完遂
335-A	27,011,634	29,922,761	110.8%	★目標完遂
335-B	267,297,822	150,310,363	56.2%	116,987,459
335-C	139,334,483	84,853,939	60.9%	54,480,544
335-D	26,881,392	33,460,190	124.5%	★目標完遂
336-A	105,422,415	71,297,117	67.6%	34,125,298
336-B	54,205,075	29,082,215	53.7%	25,122,860
336-C	82,736,682	64,110,160	77.5%	18,626,522
336-D	44,545,115	38,393,045	86.2%	6,152,070
337-A	158,338,840	102,592,571	64.8%	55,746,269
337-B	47,676,318	40,455,412	84.9%	7,220,906
337-C	69,087,180	49,623,983	71.8%	19,463,197
337-D	49,155,427	32,926,105	67.0%	16,229,322
337-E	22,580,621	19,987,954	88.5%	2,592,667
全国	2,460,507,153	2,078,096,532	84.5%	382,410,621

3.11リレー連載⑩

震災から1週間の出来事

伊藤 壽太郎

（岩手県・大船渡五葉ライオンズクラブ）

いとう・じゅたろう　1953年11月26日生まれ。㈱金沢電気代表取締役。2009年入会。13年度クラブ幹事。14年度クラブ会長。

私は、非常に幸運だった。3月11日あの瞬間、私は大船渡市猪川町にある自宅に居て、ビデオカメラの電池を充電していた。大船渡市大船渡町では5年ごとの5月に五年祭が催されるのだが、そこで披露される踊りの練習をビデオ撮影してほしいと頼まれていたのを思い出し、事務所から自宅へ戻ってきていたのだ。

後列左から2番目がライオン伊藤

地面が大きく揺れる中、私は庭に駐車してある自動車の上に瓦が落ちてはまずいと思いこれを移動して、揺れが収まるまで車の中から庭木の小枝が揺られて折れて飛び散るのを見ていた。

当時の事務所は海からすぐの所にあった。水門が閉められてしまい、行くのは無理だろうと判断した。事務所にいる社長（当時私は専務）は、間違いなく大船渡小学校に避難すると思った。なぜなら、避難訓練を一度も欠かしたことがないからだ。幸いにもこの日の作業現場は山の手で、社員は皆そちらに行っており、その点は安心した。

自宅から市道に出るまでの私道は石がくずれていて、取り除かなければ車は通れない状態だった。私は車庫に向かい、自転車を出してきて、当時小学校6年生だった3女を迎えに行った。防災無線では津波警報が流れていた。小学校に着くと校庭に学年ごとに整列していて、保護者が迎えに来た子から帰していた。

私の家からは街が一望出来る。その夜は停電していて盛町全体が暗く、寒かった。市役所では発電機が動いているのだろうか、そこだけに微かな明かりが見えていた。

3日目の朝、大船渡市立体育館の駐車場に社員5人が集合して、お客様の仮設電気の設置や、流された事務所に何か残ってないかを確認するといった行動を開始した。幸いにも社用車は全車無事。中でも高所作業車が無事だったのは、後の復旧作業でも大いに助かった。その一方で私は、津波で流されてしまった事務所の移転先を見つけなければならなかった。

1週間後、市立体育館の駐車場は閉鎖された。遺体安置所として使用するためだった。

津波にのまれた事務所前の道路で、自衛隊が重機でがれきを取り除いていた。聞けば岐阜から来たのだという。海外のマスコミもたくさん来ていた。オーストラリアから来たというカメラマンら3人に、「オールナッシング」と言ったら、ただうなずいていた。

だが、大船渡の復旧は非常にスピードがあった。3日目の夜には市役所が明るくなり、我が家も、5日目の夕方6時頃に電気が通った。あの瞬間は今でも忘れられない。ローソクはもう無くなりかけていた。女房は毎日スーパーに出掛け、何やらかにやら買い込んできた。物が有ると少しは安心なのだろう。反射式石油ストーブは随分と重宝した。電気が来て灯りが点灯した時、携帯電話が通じた時、水道が出た時、ガソリンを満タンに出来た時、仕事が始められた時……。一つひとつが新鮮な喜びだった。

今も自問することがある。あの時もし自分が津波の到達範囲内に居たとしたら、果たして避難していただろうか、と。

●獅子吼（ししく）
①仏が説法するのを、獅子が吼えて百獣を恐れさせる威力に例えていう語。
②大いに熱弁をふるうこと。（広辞苑）
●投稿要領：
会員及び家族によるエッセー、提言など。1,600字程度

新たな取り組み アクティビティ研究推進委員会

宮本 浩生（東京シティ）

東京シティ ライオンズクラブは今年度、結成44年目を迎えました。これまで二大継続アクティビティを柱に、ライオンズ・デー等での地区全体のアクティビティや、地区委員会からの支援要請に応えるという事業形態を続けてきました。ここ数年で会員数が23人から50人へと飛躍的な増強を達成し、今までは継続事業をこなすだけで手いっぱいだったのが、予算的にも人員的にも余裕が出てきました。そこで、中村誠一会長から呼び掛けがありました。

「アクティビティは毎年見直しをするというのが、ライオンズクラブでも原則としてうたわれている。また、例会参加にも増してアクティビティ参加は重要。より有意義なアクティビティについて時間を掛けて検討していきたい」

こうして我がクラブは、アクティビティ研究推進委員会を立ち上げました。この委員会は、長期的な視野で今後のアクティビティを検討していくことを目的とし、委員長にはあえて第1副会長である私が指名されました。会長は1年任期なので、次期会長が責任を持って推し進めるためです。全会員が委員となり、例会終了後そのまま委員会を開催します。

委員会では、「当クラブから輩出されている地区役員が所属する委員会の事業を、応援してはどうか」「有意義な活動をしているNPO法人があるので、コラボしてはどうか」「いやいや、どこにもないクラブ独自のアクティビティを追求すべきだ」と自由な意見が飛び交いました。

また、「これまで継続してきたアクティビティ先が軌道に乗り自立してきた様子だから、もう支援をやめてもよいのではないか」という継続事業見直し案も出ました。入会間もない会員からは、「そもそもどういう経緯でそれを支援するようになったのか知りたい。今後新しい事業を検討するにも、地域性などをどう考慮したらよいのかルールが欲しい」という、もっともな質問も飛び出しました。在籍何十年の大先輩ももちろん同席しています。クラブの過去と現在、両方に目を配り、丁寧に意見を述べてくれます。

多岐にわたる提案が出され、討議の方向性を見失いそうになることもありました。しかし、「私たちは日々、何かの縁でつながって生きている。支援しなくてはと構えるのではなく、隣人を助けるような気持ちで、出来る範囲から取り組めばよいのではないか」という初心に戻るような意見に、一同ハッとさせられた瞬間もありました。委員会終了後に各自が再検討し、文書での提案・質問も歓迎としました。

中村会長としては、じっくりと討議を重ね、次年度あるいはその次の年度から取り掛かってもよいというスタン

イラスト／小川和政

スで考えています。「結論を急がず、出来るだけ多くの意見を聞いて進めていきたい。今後の例会に、皆様が提案するアクティビティの関連諸団体の代表者などを招請して話を聞くのもよい。これまでの継続アクティビティについてもいろいろな意見を聞き、納得した上で継続か否かをみんなで考えていこう」と締めくくり、また次の委員会へと続いております。ベテラン会員も新入会員も皆で知恵を絞って委員会に参加していることに充実感を得ます。I ServeではなくWe Serve。東京シティ ライオンズクラブは真剣に取り組んでいます。

(第1副会長、アクティビティ研究推進員会委員長)

フレッシュな気持ちを大切に

古川 真二（京都ロイヤル）

新メンバーを迎えクラブを挙げて歓迎したまでは良いが、例会に出席しても隅の方で大人しくしているだけで積極的に交流せず、そのうち出席もまばらになり、気が付けば退会願いが提出されていた……。諸先輩と意見が合わず、徐々にクラブに対する批判的な発言が目立つようになり、揚げ句の果てには宴席で激しくぶつかり、その結果退会へ……。そんな経験はないでしょうか。

会員増強は今や全クラブに課せられた最大級の課題であります。が、文字通り「増員」し「強化」することが目的であるにもかかわらず、「増員」にのみ照準が当てられ、肝心の「強化」に関しては少々意識が希薄になってはいないでしょうか。新会員は一向に定着せず、役職を担うのは古参もしくは中堅メンバーによるローテーション……そんなご苦労をされたことは?

そうした悩みを少しでも解決しようと考え出されたシステムが、我がクラブが誇る「F.L.M.」(Fresh Lion's Meeting)なのであります。さてそれは一体いかなるものかと申しますと、入会からおおむね3年未満までのフレッシュなメンバーを集めた公式の活動で、不慣れ同士でライオンズクラブの基本を学び合い、時には励まし時には議論し、互いに切磋琢磨しながらクラブ・ライフも大いに楽しみ、そして一日も早くクラブの中心的役割を担えるライオンに成長出来るようメンバーみんなでサポートしようではないか、という思いを込めたシステムなのであります。

内容は至って簡単。緊張を解きほぐしてリラックスするため飲食店をセッティングします。フレッシュ・メンバーたちが集合し、まずは文字通りのミーティング。指導育成役として先輩メンバーも出席してライオンズクラブの「イロハ」や、自らの経験談などを楽しく語って頂きます。フレッシュ・メンバーからの質問や疑問点等には優しく親切かつ丁寧に対応し、決して「上から目線」とならないように注意を払います。そして一通り区切りがついた時点で、「さあ乾杯!」。後は流れに任せてあれやこれやと和やかな歓談が続きます。ただこれだけですが、緊張と不安でいっぱいの新メンバーには結構気に入って頂いているようです。

実を申しますとこの活動には、前身となる組織が存在します。40年ほども昔のクラブ結成間もない頃、チャーター・メンバーの方々と以降に入会された方々の間で徐々にジェネレーショ

ン・ギャップ的な価値観の相違が生じてきたことがあったそうです。「体育会系ヒエラルキー」とでも言うべき上意下達の流れの中、新メンバーの意見はあまり尊重されない雰囲気もあったとか。新会員の個性を尊重し、これからのクラブの歴史と文化を創造していくためには新しい流れが必要ということで、当時の若手メンバーが中心となり「ヤングライオンズ」という組織を結成、その後のクラブ運営に少なからず貢献してきました。

しかしながら時は流れ時代が変遷すると共に、その組織もやはり「老朽化」の感は否めなくなりました。ここらでひとつリフレッシュ&リニューアルを と、先人の思いを引き継ぐ形で新たに「F.L.M.」が開始される運びと相成ったわけであります。

当然のことながら、起こり得る多様な事象に対し、「F.L.M.」で全てを解決出来るとは考えてはおりません。やはり大切なのはクラブを思う心とチームワークではないでしょうか。フレッシュ・ライオンであった時の新鮮な気持ちを今一度思い起こしながら、これからのクラブの発展に寄与しようではありませんか。

落語に挑戦して

工藤 智（岐阜県・関）

2013年度、当クラブの会長を仰せつかりました。

年度末、フィナーレ例会のアトラクションに会長自ら何か隠し芸をやってはどうか?という提案により、落語をやることになりました。私自身、落語を聞くのは以前から大好きで、上野の鈴本演芸場や新宿の末広亭、大阪の天神天満亭へよく行ったものでした。そんなことで、どこまでやれるか分かりませんが、挑戦することになりました。

クラブ・メンバーから落語の先生を紹介してもらい、14年1月から稽古を始めました。

まず初めに高座名を決めることになります。私は職業が税理士なので「客亭志ん刻」という高座名を付けてもらいました。次に演目は、私にとって身近なものであり演じやすいものとして「代書屋」を選びました。代書屋とは現代の職業で言うと、行政書士、司法書士のようなものです。字の書けない男が、代書屋の男に履歴書の代書を依頼しにやって来る。代書屋は早速、仕事に取り掛かり、扇子を筆に見立て依頼人の住所から職歴までを聞き取り、紙に書き写す、といった一連の流れを演じます。興味のある方は、桂枝雀さんが演じておられますので一度聞いてみてください。

高座名と演目が決まりましたので、早速、書店であらすじが書いてある桂枝雀さんの落語の本とDVDを購入して、稽古に入りました。DVDを毎日聞きながらあらすじを覚えるやり方で内容を暗記し、一連の流れを覚えました。また、6月まで毎月1度は、先生に落語家の仕草を教えてもらい、私が覚えたところまで聞いてもらい、間の取り方等を教えてもらいました。

そんな私の落語の稽古場所はというと、毎日のお風呂です。声を出して稽古をし、忘れたらあらすじを再度確認するやり方で覚えていきました。丸暗記は出来ませんが、話の内容や話の流れをある程度覚えることが出来ました。

何と言っても落語で一番大事なことは、「笑い」を取ることです。でも、その笑いを誘う「間」と「表現」がとても難しいのです。枝雀さんのDVDで何度も勉強しましたが、大変でした。

フィナーレ例会の当日、先生にも来て頂き、私の前座を務めて頂きました。そして、いよいよ私の落語家デビューの時です。

初めて高座に上がり「代書屋」を演じました。メンバーやその家族の人たちに笑ってもらえるかとても不安もあり、また緊張もありましたが、「大変面白かった」と言ってもらうことが出来、うれしく思いました。

その後はメンバーの奥様から、「ソロプチミストの新年会でのアトラクションとして落語を演じてください」と頼まれ、今年1月に同じ「代書屋」を演じました。更に2月にも、商工会議所研修旅行の宴会余興として演じさせてもらいました。

最後になりましたが、落語は大変面白いものです。ストレス解消にもなります。体にも大変良いので、皆さん、落語を楽しんで聞いてみてください。

YCE生から届いた感想

加藤 佐一郎（新潟県・長岡長生）

長岡長生ライオンズクラブは来年度25周年を迎える。クラブ結成当初から継続事業としているYCEに誇りと責任を感じながら、次世代を担うより多くの若者に国際理解を促す機会を与え、世界平和と日本の発展を願っている。今年度は夏期にオーストラリアへYCE生を派遣。冬期はメキシコからのYCE生を受け入れ、20歳の笠井千夏さんを12月18日～1月9日、イタリアへ派遣した。彼女の感想を紹介させて頂きたい。

「『le certezze del domani sono rappresentate dalle azioni dell'Oggi』

これは『将来の夢を実現させるためには、今日の行動が重要になる』というような意味です。派遣先で教えて頂き、とても気に入った言葉です。

私はイタリアのシチリア島ピッツァアルメリーナでファリナ・ファミリーと出会い、貴重な時間を過ごさせて頂きました。

私はアルバイトをしながら1人暮らしをし、短期大学に通うごく普通の学生です。正直、課題や実習、就職活動、転居先の決定に追われ、大変慌ただしい中でのイタリア行きでした。しかし今思い返してみると、あの経験があったから、今こうして無事に就職先の研修を受けることが出来ているのだと思います。そしてイタリア訪問は、これからの私にとってとても大きなものとなると考えています。

イタリアでの生活は、毎日が刺激を受ける日々でした。衣食住どの面からもたくさんのことに驚きを感じました。

『衣』では、イタリア人の美意識の高さ。眉毛を整えるためにエステに行き、美しい身体をキープするためにジムに通います。15歳のホスト・シスターがこのような生活を送っていて、私のだらしなさが恥ずかしくなりました。

『食』では、イタリアの食事は4段階に分かれ、一皿目はさまざまなおかず、二皿目はパスタ、三皿目は肉や魚料理、四皿目にはドルチェと決まっていて、皿は1回1回変えます。

また、12月24日から1月6日までは人々が手料理を持ち寄り、皆でパーティーのようにして食べる習慣があるそうです。食事はいろいろな人といろいろな話をし、楽しみながら食べるのがいちばんです。このような時間が日本にも出来たら、子どもの孤食問題の改善につながると思いました。

『住』では、イタリアの道路について。場所にもよりますが、あまり整備されておらず、車での移動時よく揺れました。その点、日本の道路の方が整備されていると思いました。

全体的に、日本はイタリアより日常に機械があふれ、住みやすい印象を得ました。

このようなさまざまな体験や感情は、日本を出てみないと分からないことです。それを今回知ることが出来、また社会人になる前に経験出来たことを大変うれしく思います。

今の私の生活はいかにぜいたくかがよく分かりました。今後は生活を見直し、両親に感謝しなければいけないと強く感じました。

今回イタリアを訪れ、掛け替えのないたくさんの人と出会いました。その中には日本語の勉強をしている人も少なくなく、彼らを見習い、私もイタリア語を勉強したいと思いました。3週間の滞在中、私は自分の思いをあまり言葉に出来ませんでした。伝わらない悲しさ、悔しさを学びました。だから今度イタリアを訪れる時は思いを伝えられるよう、これから勉強していきたいです。

最後に、ライオンズ及びファリナ家の皆様、イタリアで出会った全ての人々、両親に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

「Grazie!」

*感想は誌面の都合で一部編集しました。

旧財部町にの入口にある碑は2007年7月、伊集院一男地区ガバナー（当時）の公式訪問に合わせて建てられた

旧財部町の町木ヤマザクラを10キロにわたって植樹した並木道

取材／井原一樹　撮影／関根則夫

鹿児島県財部町（たからべ）は2005年に末吉町、大隅町と合併して曽於（そお）市となった。その旧財部町を南北に通るのが曽於広域農道だ。国道10号線と県道2号線をつなぐバイパスで、比較的交通量も多い。

この広域農道沿いには約10キロにわたってヤマザクラが植えられている。その数、約1千本。これは財部ライオンズクラブが毎年300本〜350本の植樹を00年から03年にかけて行ったもの。旧財部町を通る区間は道の両側がヤマザクラの並木になっている。

クラブには旧財部町の町木であるヤマザクラを植樹することで、町の新たな名所となって欲しいとの願いがあった。その後、合併が決まったため、このヤマザクラ並木はくしくも旧財部町の記憶を後世に残すものとなっている。

植えている範囲が10キロと広いため、場所によって生育速度が変わってくる。中には斜面に植えているために成長しにくいものもあれば、日当たりが悪くてすぐ枯れてしまうものもある。また、成長が遅かったため、雑木と勘違いされて切られてしまうものもあった。そこで、財部ライオンズクラブではこの並木を維持するため、毎月清掃を行い、必要に応じてヤマザクラを補植している。シラス台地の上に植わっているものはなかなか育たないが、赤土の上のものはよく育つなど、土壌によっても変化するため、その場その場に合った手入れが必要になるという。

ヤマザクラはソメイヨシノよりも開花が早く、散るのも速い。また、花の色、葉の色も違う（写真：クラブ提供）

最初は細かった木も徐々に太く育っていき、植樹から5年ほどすると、ぱらぱらと咲き始めた。今では枝いっぱいに花をつける木も多くなっている。これだけ成長すると、今度は枝が伸び過ぎてトラックなど車高の高い車の邪魔になるという声も出てきた。そこでクラブでは昨年、清掃や補植に加えて枝の剪定を行った。

今後もクラブでは月1回の清掃作業を実施。この広域農道がヤマザクラの名所として知られるように努力を重ねていく。いつかこの並木の下でウォーキングなどのイベントを開催したいと考えている。

■鹿児島県・財部ライオンズクラブ（吉野勇会長／21人）＝2000年2月23日結成／結成初年度からヤマザクラの植樹を開始。2003年に1千本の植樹を達成した。他にも休耕田を借り受け、毎年、もち米を約12〜13俵生産。11月に行われる総市民祭でこの米を使った餅つきの実演販売を実施している。収益はヤマザクラ並木の整備を含む事業資金として活用。薬物乱用防止教育にも力を入れており、現在は認定講師が5人在籍している。

Close up

偉大な祖父の名の下に磨き続けてきた紙漉きの技

ここ松江市八雲町は、松江藩の新田開発で開かれた江戸時代からの和紙の産地。戦前まで紙を漉く家が約30軒ありましたが、今は私の所1軒だけになりました。我が家は祖父の安部榮四郎が紙漉きで身を立てたのが最初です。若い頃に民芸運動の指導者柳宗悦に出会ってその志に共感し、運動に参加。和紙の材料の一つである雁皮の特色を生かした独特の出雲民芸紙を創作しています。祖父が人間国宝になったのが、私が高校3年生の時。家業でしたし、この世界に入ることは自然な流れでしたが、家を継ぐという意識が強まったのはこの出来事がきっかけです。大学で一度島根を離れましたが、卒業後すぐに仕事場に入りました。祖父や父の他に職人もいましたが、皆仕事があるので手取り足取り教えてもらうというわけにはいきません。見様見真似で漉いた紙を見てもらい、出来ていないところを次までには出来るよう、練習を繰り返す毎日でした。簀桁の動かし方は同じでも、季節によって漉き舟の中のコンディションは変わります。品質を変えないように同じ厚さのものを何枚も作り続けられるようになるには、経験と勘がものを言いますから。

仕事を始めてから10年間は親子3代で仕事をこなしていましたが、1984年の2月に父が急死し、同じ年の12月に祖父も他界。家の存続が突然、私の双肩に圧し掛かってきました。この時よく分かったのが、お客さんの多くが紙を買っていたのではなく安部榮四郎というブランドを買っていたということ。それを証拠にお客さんがどっと離れていきました。でも、とにかくやるしかなかったので、祖父と父が築いた信頼を構築し直す私の挑戦が始まりました。おかげさまで現在も現役で、出雲民芸紙を継承する職人を続けられています。ふすまや障子、便せん、封筒、はがきなどいろいろ作っていますが、昔からの用途で使われるものは残念ながら少なくなってきました。クラフトなど新しい用途で和紙を使うシーンは広がっているようですが。

2014年には国内3カ所の和紙がユネスコの無形文化遺産に登録され、世界的にも注目されました。紙は日本の大事な伝統文化。千年も昔の書類が今も残っているのは紙の質がいいからに他なりません。手漉き和紙の技術は、守っていかなければならない私の使命。そんなことを思いながら仕事をしています。

■安部信一郎

あべ・しんいちろう　手漉き和紙職人。1951年生まれ。大学卒業後、人間国宝である祖父の榮四郎、父治夫の下、紙漉き職人の道に入り現在に至る。93年、ふるさと伝統工芸品、特産品技能者部門和紙製造技術者として、島根県優秀技能者に認定される。島根県無形文化財。85年に八雲ライオンズクラブにチャーター・メンバーとして入会。

構成／砂山幹博　写真／田中勝明

ライオン誌日本語版出版物 注文書

ライオンズクラブ入門

クラブ運営の基礎知識

リーダーシップを養う

『ライオン誌』創刊号復刻版

ライオンズ力を高める

LCIF早分かり

ライオニズムよ永遠に

ウィ・サーブ

※お申し込みは下記注文書をお使いの上、郵送またはファクスでお願いします。
※電子メールの場合は、地区名·クラブ名·お名前·ご住所·お電話番号を明記し、office@thelion.jp宛てにご注文ください。
※ライオン誌ウェブマガジンからオンラインでのご注文も承っています。下記のライオンズ文庫注文フォームからどうぞ。
https://www.thelion-mag.jp/modules/inquirysp/index.php?op=2
※請求書·振込用紙は、品物に同封します。(大口注文の場合は別便で送付)
〒104-0045 東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階 ライオン誌日本語版事務所(FAX:03-3546-2630)

ライオン誌日本語版出版物　注文書

- ●ライオンズスクール初級編『ライオンズクラブ入門』…… 部
- ●ライオンズスクール中級編『クラブ運営の基礎知識』…… 部
- ●ライオンズスクール上級編『リーダーシップを養う』…… 部
- ●『ライオンズ力を高める』成り立ちから組織、運営まで分かる簡単ガイド…… 部
- ●『LCIF早分かり』世界ナンバー1 NGOの簡単ガイド…… 部
- ●『ライオニズムよ永遠に』メルビン·ジョーンズとその時代…… 部
- ●『ウィ·サーブ』日本ライオンズ半世紀の航跡…… 部
- ●『ライオン誌』日本語版創刊号復刻版…… 部

地区名 33 -	クラブ名	お名前(クラブで注文の場合は不要)
ご住所 〒 -		お電話番号

ふるさと探訪

福井県 坂井市丸岡　取材／鈴木秀晃　写真／田中勝明

越前竹人形の古里は、日本最古の天守閣を仰ぐ城下町

越前竹人形（撮影協力：越前竹人形の里）

丸岡

MARUOKA

福井県 坂井市丸岡(まるおか)

丸岡は福井県北部、2006年に坂井郡内3町（三国町、春江町、坂井町）と合併して坂井市となった。日本一短い手紙と呼ばれる「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな 馬肥やせ」は、戦国武将本多重次が妻に送ったもので、お仙とは重次の息子仙千代（後の初代丸岡藩主本多成重）のこと。これにちなんで、丸岡では毎年、日本一短い手紙のコンテストを行っている。この「一筆啓上賞」は自治体による公募イベントの先駆けで、全国で同じような公募が行われるきっかけとなった。

面積／107・36平方キロ

人口／3万2733人（坂井市全体では9万3099人：2015年4月1日現在）

【交通アクセス】

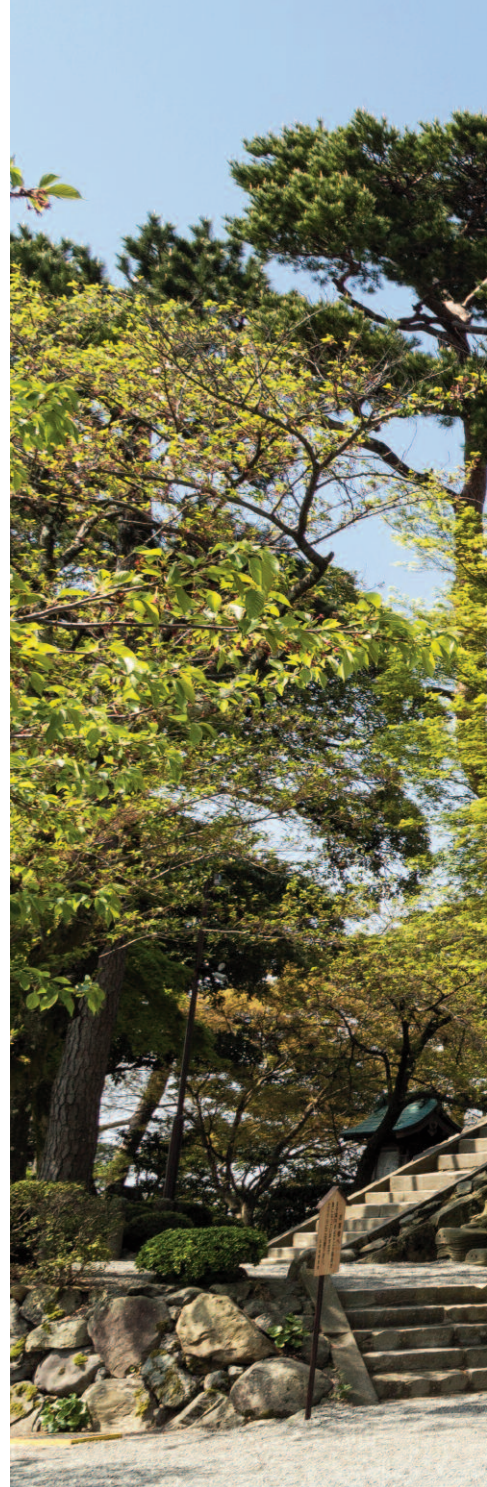
北陸本線丸岡駅があり、福井駅から約11分、特急を芦原温泉駅で乗り換えると金沢駅からでも約25分

北陸自動車道の丸岡ICから市役所まで約15分

日本最古の天守を持つ丸岡城

丸岡城が築かれたのは戦国時代の天正4（1576）年。織田信長が、一向一揆の備えとして、柴田勝家の甥勝豊に築造させた。標高17メートルの丘の上に建ち、現存天守閣では最古と言われている。外から直接天守へ入るという独立式の城で、2重3階だが通し柱はなく、1階の上に2階と3階が載っている。更に屋根には全国的にも珍しい石瓦が使われ、城郭建築史上貴重な遺構として、国の重

↑丸岡藩砲台跡：福井県坂井市三国町の梶にある砲台跡で、国の史跡に指定されている。幕末の嘉永5（1852）年に外国船渡来に備え、丸岡藩の砲術家栗原源左衛門によって築かれた。ペリー率いるアメリカ艦隊が浦賀に来航する前年のことで、砲台の周辺は丸岡藩の飛び地になっていた。現存する遺構は、日本海に向かって弓形に五つの 砲眼が開かれている

↓三国町を流れる辰巳川の河口付近に「思案橋」という橋がある。この橋の先には丸岡藩の出村遊郭があった。江戸中期の寛政年間には遊女100人を擁する花街として栄え、昭和初期までそのにぎわいが続いたという。出村遊郭の一方の端には「見返り橋」という橋もあり、橋を渡って地蔵坂を上ると、そこには福井藩の上新町遊郭があった

要文化財に指定されている。

勝豊の死後、城主が何人か変わった後、慶長18（1613）年、徳川家康に仕え勇猛果敢で剛毅な性格から「鬼作左」と呼ばれた本多重次の子成重が入城。日本一短い手紙として有名な「一筆啓上　火の用心　お仙泣かすな　馬肥やせ」は重次が妻に宛てた手紙で、文中の「お仙」はこの成重のこと。成重は3千石の旗本であったが、越前福井藩主松平忠直が幼少であったことから、附家老として4万石を与えられ丸岡に入った。

忠直が乱行を理由に流罪となり、その子光長が越後高田藩に移封されると、本多家はそのまま大名となって、4万6千石の丸岡藩が成立した。丸岡城は本来、一国一城令で廃城となるところだったが、これにより残り、天守を今に伝えることになる。

幕府が諸大名に命じて村の名と村高をまとめさせた統計「正保郷帳（しょうほうごうちょう）」によると、本多氏の所領は計75カ村で、その多くは丸岡を中心とした現在の坂井市に集中していた。それらの中には北陸道の関所近くなど、交通の要所となる村も含まれていた。また三国湊に隣接する滝谷村に設けられた出村（飛び地）には、藩倉も置かれた。

江戸時代の三国湊は「北前船」の

寄港地として栄え、松ケ下、上新町、出村と三つの遊里もあって多くの豪商や船主が足を運んだ。三国の花柳界で歌われた「三国節」にも「三国出村の女郎の髪は船頭さんには錨綱」という一節がある。また長崎の丸山遊郭と同じように、「行こか戻ろか」の思案橋と、名残を惜しんで振り返った「見返り橋」もある。

三国の遊女は「小女郎」と呼ばれ、廓の太夫と同格の芸教養と格式を持つとされていた。その中でも出色なのが、俳人として知られた出村の遊女哥川(かせん)だ。滝谷の永正寺住職に俳諧と書を学び、加賀千代女ら他国の俳人との交流もあったという。代表作「おく底の　しれぬ寒さや　海の音」からは、鉛色の空を持つ冬の日本海の海鳴りが聞こえてくるようだ。

千古の家

四方を山に囲まれた 美しい山里・竹田地区

丸岡城から車で20分ほど山側へ走ると、江戸初期に建てられた県内最古の民家「千古の家」がある。柱や梁の仕上げに丸刃の手斧を使った跡がそのまま残っていることや、母屋と下屋の桁を支える柱に木の股を利用して先端を二分した股柱が使われるなど特徴的な構造で、国の重要文化財に指定されている。

千古の家がある竹田地区は四方を山に囲まれた静かな山里だが、近年は過疎化に悩んでいる。昭和30年代には約1200人が暮らしていたが、今では約400人にまで減少。更に06年に地区内唯一の保育園が休園、10年には100年以上の歴史がある地区内唯一の小中学校も休校となるなど、少子高齢化が進行している。

そんな中、09年には地域住民による自主的なまちづくりを進めようと、「竹田の里づくり協議会」が発足。地域の活性化と観光客誘致を目指して、竹田地区にあるレクリエーション施設「たけくらべ広場」に枝垂れ

千本しだれ桜の里

桜を植える「千本しだれ桜の里」作りを始めた。そしてここ数年でその取り組みが実を結び、シーズン中には県内外から人口の180倍を超える約7万4千人の観光客が訪れるようになった。竹田には、老舗豆腐店谷口屋の油揚げや、料理旅館大すぎの米糠（こんか）さばなど名物料理もあり、それもまた観光資源となっている。

竹田地区の南の入口には大型の観光バスも訪れる「越前竹人形の里」がある。越前竹人形というと、水上勉の小説が有名だが、小説の中の竹人形と実際の竹人形に接点はない。越前・若狭にはかつて竹林が多く、良質な真竹や孟宗竹があった。これを利用した竹細工も盛んで、若狭で生まれた水上の父も、大工仕事の傍ら副業で竹細工師をしていたという。水上は父の姿から『越前竹人形』を着想したとも言われている。

が、竹細工はあっても、越前に竹人形はなかった。しかし、小説が発表される少し前の昭和27年、竹細工師の師田保隆・三四郎兄弟が竹人形を作り始めた。最初は竹細工の製作工程で出る竹の切れ端を使い、余技として小さな人形を作ったのが始まりだったという。そして昭和30年、人形を出展した全国竹製品展で中小企業長官賞を受賞してからは、人形を中心に制作するようになった。水上が実際の竹人形を知ったのは、小説を発表した後のことで、その偶然に驚いたそうだが、小説が有名になるにつれ、竹細工から転じた「越前竹人形」もまた、全国に広く知られるようになっていった。

▼取材協力クラブ

丸岡ライオンズクラブ（由水正晴会長／72人）＝1968年1月19日結成／スポンサー：福井ライオンズクラブ／史跡の整備や古城まつりでの綿菓子販売など、これまでの継続事業に加え、今年度は新たに国際平和ポスター・コンテストと、薬物乱用防止教室に取り組んだ。丸岡にある6小学校のうち2校を対象に実施したが、いずれも他の学校から対象校に加えてほしいとの要請があり、次年度以降継続事業として取り組むことが決まっている。また、献血にも力を入れており、アクティビティを通じて交流のある丸岡高校と県立大学にも協力してもらっている。

↑最近の竹人形は竹で表現したつややかな髪が特徴の一つになっている。真竹を太さ0.2ミリ以下に割き続け、人形1体に約5千～7千本を植え付ける

←この道40年、越前竹人形協同組合の技術指導顧問を務める内田勝美さん（67歳）。素材の竹を生かすためには、何よりも創造性が大切だと話す

米糠（こんか）さば：福井の郷土料理に「へしこ」がある。サバに塩を振って糠（ぬか）に漬け込んだもの。若狭地方の伝統料理で、漁師が魚を樽に漬け込むことを「へしこむ」と言うことからその名が付いた。同じ福井でも坂井地区では米糠を「こんか」と呼ぶことから「こんかさば」とも言う。丸岡の料理旅館大すぎでは、塩を使わず生のサバを糠に漬け込んでいる。塩分が少ない分、日持ちはしないが、とてもやさしい味で地元では大人気。中には、ご飯を食べ過ぎると禁止令が出るお宅もあるほどだという。

読者から―4月号

■実務面の勉強も必要

100周年記念奉仕チャレンジのアクティビティ報告に関する記事は、事務局員の有無にかかわらず、会員一人ひとりが操作、報告について知り得る機会になったと思う。

ライオンズクラブは、会員のためのクラブであるので、任せきりではお互いの信頼関係もままならないこともある。そのため、今回のように実務的なことも掲載頂ければ、キャビネット、各クラブの業務内容が分かり、望ましいと思う。

岩手県・滝沢ライオンズクラブ●篠木清

■他人事と思わずに行動すべき

連日危険ドラッグのニュースが流れる度に、17歳の息子がいる私は心が痛くなります。

「なぜ日本はこんなことになってしまったのか」「なぜ安易に手を出してしまうのだろう」。誰もが疑問を持つことだと思いますが、私の頭の中でも「なぜ」ばかりが駆け巡ります。

昨年は薬物乱用防止講座で現状を学びましたので、今回の危険ドラッグの記事と合わせて知識が深まりました。私たちがこの現状をしっかりと受け止めて、「自分の子どもは大丈夫」などと他人事に思わず、今、私たちが地域の中で行動を起こさなければ、若者の未来は悲惨なものになると感じました。

秋田ライオンズクラブ●五十嵐千春

■中東、アフリカへの支援を

日本のクラブの中には海外でアクティビティを実施するところもありますが、活動範囲は東南アジアが多いようです。しかし、今は中東、アフリカ諸国等への奉仕活動が求められていると思います。

4月号にイタリアのクラブがコンゴで学校建設等の支援を行ったという記事がありましたが、このような記事を多く掲載して頂きたいです。

愛媛県・今治東ライオンズクラブ●井出幸彦

■眼鏡リサイクルにチャレンジ

3分間ライオンズ・アクティビティ編で紹介された「眼鏡リサイクル・プログラム」の存在を私は知らなかった。そして、この記事を読んで、「これは案外導入しやすいかも」と思った。私も眼鏡を使用していて、使わなくなった眼鏡も、捨てきれずに持っている。これが役に立つのなら喜んで提供したいと思う。そう考える人は多いのではなかろうか？

幸い我がクラブには眼鏡店のオーナーの会員がいるので、我がクラブにはうってつけのアクティビティになる。ぜひチャレンジしてみたい。

熊本県・免田ライオンズクラブ●那須弘紹

読者プレゼント

■大すぎの米糠（こんか）さばを5人の読者に

今月号「ふるさと探訪」（49〜53ページ）で紹介した料理旅館大すぎの「米糠さば」が、丸岡ライオンズクラブから5人の読者にプレゼントされます。普通のへしこと違って、生のサバをそのまま米糠に漬け込んでいるため塩分は少なめ。また漬け方にも独自の工夫があるらしく、焼くと脂がのっていてふっくらジューシー。へしこと言うより焼きサバに近い味で、ご飯が進む一品です。

プレゼントをご希望の方は、はがきに「米糠さば」と明記し、氏名、クラブ名、住所、電話番号をご記入の上、ライオン誌プレゼント係までご応募ください。本誌へのご意見、ご感想もお書き添えください。締切は6月末日。応募多数の場合は抽選となります。

【宛先】〒104-0045　東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階　ライオン誌事務所
＊オンライン応募はライオン誌ウェブマガジン（www.thelion-mag.jp）の「ライオン誌日本語版」→「プレゼント応募」から。

〈56ページクイズの解答〉第1問=b.／第2問=c.／第3問=a.／第4問=b.／第5問=a.

もう一度読みたい「あの記事」

●1986年2月号　獅子吼

「妻が遺した人間愛」

江頭一郎（佐賀県・唐津ライオンズクラブ）

『ライオン誌』バックナンバーから、読者の皆さんにぜひもう一度読んで頂きたい記事をピックアップ。スペースの関係上、多少の編集を加えている場合があります。

昭和48年10月10日「目の日」前夜のこと。夕食のテーブルを囲みながら、かねて心に決めていたことを私は家族の前で口にした。

「アイバンクに登録しようと思うが……」

「アイバンクって何ですか?」

と、妻のあい子が問いかける。私は笑ってごまかしながら「私が死んだ時、角膜を病気やケガで目が見えない人に贈るんだよ」と言った。すると、二人の息子のうち一人が「お父さん、そりゃいいねぇ」と、まず賛成してくれる。もう一人は黙って食事を続けている。突飛なことを言い出したな、と思ったのだろうか。「私は嫌ですよ。お父さんのを出すくらいなら、私のを差し上げます。今のうちに言っておきます」と、妻は不承知。「死んでから6時間以内に目をとってもらい、手術も30分くらいで、後は義眼を入れて元のようにちゃんとなるんだよ」と、一応は説明してみたが、妻は無言のままだった。これでは説得にてこずると思い、ひとまず久留米大学医学部に手続きのための書類の送付を頼んだ。近親者が承諾の署名捺印する箇所がある。「あい子、ここにサインして判を押してくれ」と、笑いでごまかしながら言う。「嫌ですよ、私は押しません」と、強硬に反対された。そこで私は自分で妻の名を書き、印鑑を借用した。

一週間ばかりして登録書面が送られてきた。後は自分の心に言い聞かせるためにもと、クラブ会報に「ライオン死して角膜遺す」と小文を寄稿した。それを見た妻は「お父さん、とうとう自分の思うようにしましたね」と、苦笑しながら言った。

クラブでアイバンク全員登録が記念事業として行われたのが昭和52年。妻と息子、娘たちは快く登録カードに署名捺印してくれた。この時、最初に献眼するのは当然この私、と皆思っていたのだが……。

自分よりも先に私を見送るものと自他共に認めて健康だった妻が「体がきつい。疲れる」と訴えるようになった。九州大学病院で念のため診断を受けたところ、慢性肝炎になっているということだった。月に1回の通院治療と食後2時間の横臥を言い渡された。

それから約2年。入退院を3回ばかり繰り返した後、肝硬変と告げられた。先生方が熱心に治療をされたが、病気は徐々に進んでいった。

8月の初め、病室で妻がぽつりと寂しそうに言った。「今度はこれまでとは違って、もう退院は出来ないような気がするのよ。今月いっぱいもてるかしら……。私の肝臓は九大にあげていいですよ」。私は妻の病理解剖の意志を初めて知り、胸が熱くなり何も言えなかった。「お父さん、あのことはしていいですよ」と、小さく言った。男の私でさえ、死んだ後でも体にメスを入れられるのは恐ろしいと思っているのに……。妻のこの言葉、人間愛に心打たれる思いであった。

8月29日、妻の言葉は現実となり、午前11時、永遠の眠りについた。妻の目は佐賀県と福岡県の二人の方に光を与えた。臓器は進みゆく医学に、いくらかの足しになったことだろう。

私は、妻が仏前で唱えていた般若心経を毎朝捧げている。ああ、色即是空。

ライオン誌例会のススメ
―次の例会ですぐ使える情報

ライオンズ百科

■第98回国際大会と第99代国際会長

6月26日からアメリカ・ハワイ州ホノルルで開かれる第98回ライオンズクラブ国際大会において、山田實紘（ライオン）が第99代国際会長に就任する。この一文に「あれ？」と疑問を感じた読者がおられるかもしれない。国際会長は国際大会で選出され就任するので、第99代の就任は第99回国際大会のはず。なぜ大会の方が一つ少ないのか？ 実は間もなく100周年を迎えるライオンズクラブの歴史の中で、一度だけ国際大会が開かれなかった年がある。第2次世界大戦が終結した1945年のことだ。この年の国際大会はアメリカ・ミズーリ州セントルイスで開かれる予定だったが、アメリカ国防輸送局の規制により延期を求められ、やむなく開催を取り止め。代わりにシカゴで国際理事会が開かれ、当時はライオンズ国だったキューバ出身のラミロ（ライオン）・コラゾが国際会長に就任した。

1945年、国際大会に代わりシカゴで開かれた国際理事会

この日・この月

今から70年前の1945年6月26日、国際連合の基本文書である「国連憲章」が調印された。国連憲章は同年4月25日に始まったサンフランシスコ会議で起草され、最終日6月26日に調印。10月24日に発効し、国際連合が正式に発足した。ライオンズクラブ国際協会は憲章の非政府組織に関する部分の作成に協力する民間諮問団体の一つとして招請を受け、創設者メルビン・ジョーンズら代表3人がアメリカ政府代表団に随行しサンフランシスコ会議に出席した。人道的奉仕活動における国連とライオンズの協力関係はその後も続き、ライオンズは国連の経済社会理事会、世界保健機関（WHO）、国連児童基金（ユニセフ）、国連教育科学文化機関（ユネスコ）に代表者を派遣。毎年ニューヨークの国連本部で国連ライオンズ・デーを開いている。

訂正とお詫び

5月号「日本ライオンズクラブ分布図」の男性会員数に誤りがありました。正しくは下記の通りです。330計＝10905、333計＝11394、334計＝17417、335計＝11997、336計＝13470、337計＝12819、総計＝93440。

7月号予告

特集 ライオンズの原点

日本にライオンズクラブが結成されてから63年。ライオニズムに共鳴した草創期の会員たちは何を考え、どのような奉仕活動に取り組んだのか。創刊当初の本誌につづられた会員の手記や当時のアクティビティを知る会員の体験談から、日本のライオンズの原点を振り返る。

クイズ de 例会

〈第1問〉沖縄県と鹿児島県で構成される地区は？

a. 337-C　b. 337-D　c. 337-E

〈第2問〉ジオパークのジオ（geo）の意味として正しくないのは？

a. 地球　b. 大地　c. 火山

〈第3問〉次のうち、国際大会の選挙で選出される役職は？

a. 国際理事
b. 事務総長
c. 国際理事会アポインティー

〈第4問〉国際会則の改正には、資格証明済み代議員の何割以上の賛成投票が必要？

a. 2分の1　b. 3分の2　c. 4分の3

〈第5問〉国際付則の改正には、資格証明済み代議員の何割以上の賛成投票が必要？

a. 2分の1　b. 3分の2　c. 4分の3

★回答は54㌻下

Official publication of Lions Clubs International

Lions Clubs International Headquarters
300 W 22ND STREET OAK BROOK IL 60523-8842 USA
TEL.(630)571-5466 FAX.(630)571-8890
Web site: www.lionsclubs.org

ライオンズクラブ国際協会の公式出版物であるライオン誌は、国際理事会の認可を得て次の20カ国語で発行される－英語、スペイン語、日本語、フランス語、スウェーデン語、イタリア語、ドイツ語、フィンランド語、韓国語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、中国語、ノルウェー語、アイスランド語、トルコ語、ギリシャ語、ヒンディー語、インドネシア語、タイ語

ライオン誌日本語版委員会
国際理事　清水 英徳
国際理事　西川 義規
委員長　寺越 愼一（336複合地区）
編集長　佐藤 義則（332複合地区）
委員　久津間康允（330複合地区）
委員　中嶋 辛（331複合地区）
委員　塚田 雅二（333複合地区）
委員　石井 博之（334複合地区）
委員　佐藤 義彦（335複合地区）
委員　井村 一男（337複合地区）

ライオン誌日本語版事務所
〒104-0045 東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階
TEL.(03)3542-9571(代)　FAX.(03)3546-2630
E-mail. edit@thelion.jp
Website: www.thelion-mag.jp

編集室

日本らしい発展を遂げる好機

ライオン誌
日本語版委員
◉
久津間康允
（神奈川県・小田原白梅）

今や加速度的な変化が進み、奉仕の形も変化する中、人々の属性や価値観が多様化し、我々を必要とするニーズも多様性が進んでいることを無視出来ない。メンバーが持っている能力と可能性を機能的に活用して貢献出来るようにすることが、地域社会の誰もが認めてくれる奉仕活動に発展してゆくものと信ずる。

昨年12月に開催されたロバート・E・コーリュー国際第2副会長の公式訪問で、講演後の質疑応答の際、アメリカの会員減少の原因についての質問に対して「ライオンズの会員になるには、地域に奉仕し、世の中をより良くしたいという気持ちが不可欠です。アメリカでは数にとらわれる余り、そうした意識を欠いた人たちの入会が多くなってしまったという問題がありました。もう一つ、適切な研修をしてこなかった点もあります。新会員に自分が加わった組織を知り、責任を自覚してもらうことが重要です」（本誌2月号）と答えられた。

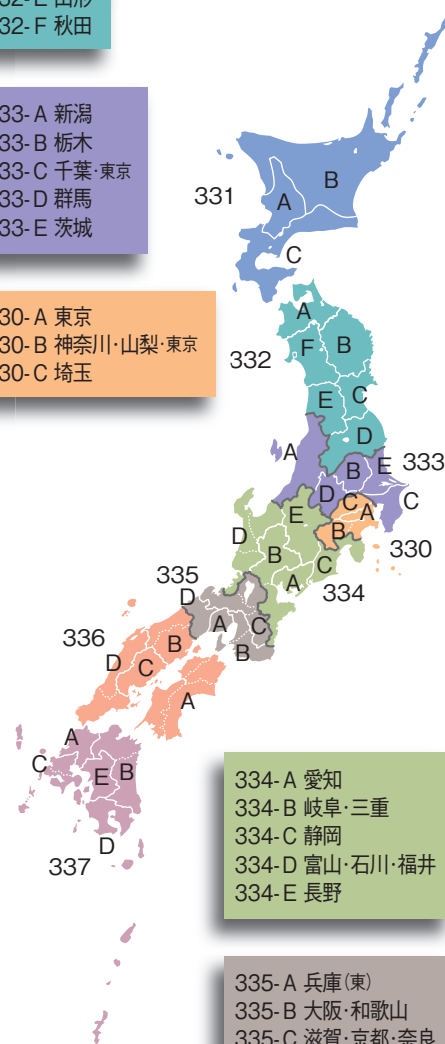
この回答の中に現在、大きく舵を切っている日本ライオンズクラブで抱えている諸問題が提起されているように思う。会員増強はどのような組織でも永遠のテーマであることの認識は共有しているが、その弊害もあることを承知していなければならない。

日本にライオンズクラブが上陸してから年齢で言えば既に還暦を過ぎた。進化していると同時に制度疲労も起こしている。34年ぶりに待ちに待った山田實紘国際会長が誕生する。大きな犠牲を払い、責任感を持って就任されることと思う。長きにわたり、日本のメンバー全員が切望した時代の到来である。各クラブのアイデンティティー尊重は当然とは言え、当面の最大のサポートは会員増強であろう。「質こそ将来の鍵」、クオリティーの高い会員の獲得であることは言を待たない。

日本らしい発展を遂げるために、今まで必ずしも明快でなかった諸問題を新国際会長の助言を得ながら結論を出せるチャンスと捉えたい。

日本ライオンズクラブ分布図

2015.4.30　eMMR ServannA報告による

地区	クラブ数	会員数	増減	男女別会員数		家族会員数			
				男性	女性（割合）	子会員	増減	男性	女性
330-A	204	6,631	1,064	4,833	1,798（27.1）	1,821	690	584	1,237
330-B	167	4,944	292	4,093	851（17.2）	627	198	164	463
330-C	90	2,529	187	2,026	503（19.9）	422	139	121	301
330 計	461	14,104	1,543	10,952	3,152（22.3）	2,870	1,027	869	2,001
331-A	74	2,889	273	2,323	566（19.6）	523	236	106	417
331-B	86	2,746	159	2,254	492（17.9）	425	191	59	366
331-C	53	1,978	186	1,650	328（16.6）	307	125	78	229
331 計	213	7,613	618	6,227	1,386（18.2）	1,255	552	243	1,012
332-A	64	2,114	148	1,659	455（21.5）	332	92	69	263
332-B	53	2,468	230	1,645	823（33.3）	807	167	124	683
332-C	70	1,828	155	1,329	499（27.3）	471	134	92	379
332-D	73	2,495	168	1,937	558（22.4）	505	99	106	399
332-E	56	2,051	225	1,625	426（20.8）	366	183	59	307
332-F	46	1,450	72	1,060	390（26.9）	319	49	47	272
332 計	362	12,406	998	9,255	3,151（25.4）	2,800	724	497	2,303
333-A	75	3,351	65	2,611	740（22.1）	721	43	161	560
333-B	53	1,639	54	1,092	547（33.4）	430	15	97	333
333-C	136	3,919	94	2,991	928（23.7）	743	54	266	477
333-D	53	2,389	143	1,744	645（27.0）	654	92	149	505
333-E	79	4,441	716	2,958	1,483（33.4）	1,630	648	414	1,216
333 計	396	15,739	1,072	11,396	4,343（27.6）	4,178	852	1,087	3,091
334-A	120	7,277	1,116	4,847	2,430（33.4）	2,483	1,051	509	1,974
334-B	81	5,611	365	3,593	2,018（36.0）	2,403	278	567	1,836
334-C	82	3,896	263	3,059	837（21.5）	804	196	113	691
334-D	99	6,312	385	4,022	2,290（36.3）	2,421	267	417	2,004
334-E	52	2,665	237	1,923	742（27.8）	753	163	198	555
334 計	434	25,761	2,366	17,444	8,317（32.3）	8,864	1,955	1,804	7,060
335-A	85	2,256	102	1,801	455（20.2）	187	15	21	166
335-B	174	6,764	610	4,998	1,766（26.1）	1,447	518	300	1,147
335-C	120	4,241	418	3,568	673（15.9）	410	343	86	324
335-D	65	2,065	101	1,670	395（19.1）	272	96	74	198
335 計	444	15,326	1,231	12,037	3,289（21.5）	2,316	972	481	1,835
336-A	149	6,405	144	4,817	1,588（24.8）	1,196	126	212	984
336-B	98	3,221	124	2,740	481（14.9）	223	42	38	185
336-C	100	3,288	53	3,031	257（7.8）	40	16	8	32
336-D	96	3,288	78	2,890	398（12.1）	205	16	19	186
336 計	443	16,202	399	13,478	2,724（16.8）	1,664	200	277	1,387
337-A	116	5,850	1,144	4,192	1,658（28.3）	1,357	1,054	291	1,066
337-B	69	3,070	555	2,210	860（28.0）	849	535	166	683
337-C	82	4,315	755	2,883	1,432（33.2）	1,456	727	419	1,037
337-D	80	2,450	157	2,121	329（13.4）	176	142	32	144
337-E	59	1,703	99	1,447	256（15.0）	130	58	38	92
337 計	406	17,388	2,710	12,853	4,535（26.1）	3,968	2,516	946	3,022
総計	3,159	124,539	10,937	93,642	30,897（24.8）	27,915	8,798	6,204	21,711

世界のライオンズ

2015.4.30　国際協会集計

国または領域………210　クラブ数………46,736
会員数……1,408,136　会員数増減……48,014

ライオン誌6月号 昭和33年12月19日付第三種郵便物認可 2015年(平成27年)5月20日発行 毎月1回20日発行 定価180円 送料実費78円 第57巻第12号
発行所 ライオンズクラブ国際協会ライオン誌日本語版事務所 〒104-0045 東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階 Tel 03-3542-9571
印刷所 凸版印刷株式会社

のぞみ福祉作業所

宮城県南三陸町の「のぞみ福祉作業所」は東日本大震災によって作業所が全壊し、利用されていた障害者の方お二人が、津波の犠牲となりました。更に、作業を受注していた町内の企業も被災したことから、震災後は全く仕事が入らない状態でした。その後、LCIF東日本大震災指定交付金の支援を受け紙すき道具を導入。現在は、利用者の方が描いた絵を使ったオリジナルの絵はがきなどの自主製品を作り、「南三陸さんさん商店街」で販売しています。

のぞみ福祉作業所
宮城県本吉郡南三陸町志津川字袖浜93-1
TEL.0226-46-5129　FAX.0226-29-6858